

# 飛躍

QCサークル関東支部・埼玉地区



飛躍

QCサーク関東支部・埼玉地区

<b>目次</b>	あいさつ・祝辞	3
	〈あゆみ〉	
	平成3年～7年をあゆむ	9
	〈とりくみ〉	
	写真で見えます。地区行事！	17
	〈うんえい〉	
	平成7年度の幹事は私達です	27
	〈ぶろっく〉	
	ブロックを見せます、見えます。この5年	35
	〈とうこう〉	
	QCサークル活動に渗む努力を！	43
	しりょう	47
	編集後記	59



QCサークル関東支部  
埼玉地区地区長

**中村 順二**

三菱電線工業㈱  
熊谷製作所取締役所長

## 20周年を迎えて

昭和51年に北関東支部より独立したQCサークル埼玉地区の活動はここに20周年を迎えました。

これもひとえに歴代の役員、幹事の皆様の献身的なご尽力と賛助会員各社の一方ならぬご支援、ご協力の賜と厚くお礼申し上げます。

この20年間、社会環境や価値観等大きく変化してまいりましたが、QCサークル活動は脈々として続き、また、拡大してまいりました。いかにQCサークル活動が有用であったかの査証であると思います。

しかしながら、昨今の企業を取り巻く経済環境は、激変しており、各企業は新たな発展を目指し変革が進んでおります。このような中、QCサークル活動も時代の変化に対応した新しい活動が必要であると思います。今回お届けします20周年記念誌が、埼玉地区QCサークル活動の歴史を振り返り、次の飛躍への起爆剤となればと願っております。

ここに20周年を祝い、この輝かしい歴史と伝統を更に前進させるべく賛助会員各社の益々のご活躍を祈念申し上げます。



## サークル活動の活性化に向けて



QCサークル関東支部  
埼玉地区副地区長

**植田 哲也**

東日本旅客鉄道㈱  
東京地域本社取締役次長

QCサークル埼玉地区の活動が20周年を迎えることになりました。関係者の一人として、心からお祝い申し上げますとともに、これまで活動を育成してこられた賛助会員各社の皆様のご尽力に対し、あらためて敬意を表す次第です。

さて、日本経済は激変する国際環境の中で、発展への道筋を摸索しています。

各企業は、21世紀を切り開く新たな市場創造に向けて、リストラクチャリングを推進中であり、また社員の価値観も「活私奉公」に代表されるように、「個」を重視する方向へと転換してきております。

これからの20年間を展望する時、おそらくQCサークル活動自体もこれまでの延長線上ではとらえられない、新しい活動のあり方を創造することが求められてくるものと考えます。

QCサークル活動の理念は基本として大切にしながらも、時代の変化に対応した魅力あるQCサークル活動の実現に向けて、賛助会員各社の皆様方とともに努力していきたいと思っております。



QCサークル関東支部  
埼玉地区世話人

**高橋 弘之**

中央大学講師

## 貴重な体験・成果は継続させたい

埼玉地区の方々、20年を迎えおめでとうございます。

幹事会社、地区長会社の経営者の皆さんをはじめ、QCサークル推進者リーダー、メンバーの創意・工夫・熱意があつて、現在の姿が得られたと思われまふ。時には、止めたい気持ちがかきたこともあつたでしょう。乗り越える力の方が大きく、良い成果と成つたのです。転んでもただ起きない。成功まで諦めない事が大切です。

QC活動を継続させる定石を体験したと思ひます。QCを通じて、喜びを味わい、自分として自信を持ち、周囲の人々から信頼され、任せて頂いて仕事を進め、それが会社の発展につながれば、極めて好ましいことです。問題点の発見・解決策の提案にも、定石があります。自分の仕事をよく観察し、理想的な状態との違いを考ふる事です。「継続は力」と言われています。各人の成果は独り占めにせず、周囲の人に理解して頂き、応用してもらひましよう。



## 新たな創意・工夫で新世代のサークル活動を



QCサークル関東支部  
埼玉地区顧問

**高橋 章**

元自動車機器検査監査役

QCサークル埼玉地区が発足して20年、多くの先輩の方々の大変なご努力の結果として今日の埼玉地区があるわけで、先人の情熱と行動力にあらためて深い敬意を表する次第であります。発足当時の社会、経済状況はオイルショックから次の高度成長時代に向かつて活力の最もみなぎっていた時期であり、QCサークル活動が日本全体に普及し成果への期待も大きく、埼玉地区の運営にもさまざまな創意と工夫が発揮された事だと思ひます。

平成7年の今、世界中の政治、経済、社会の仕組みが大きな転換期にあるように見えます。年初来の大きな出来事の連続は我々に大変化を追っているようにさえ感じられます。

来るべき21世紀に向けてQCサークル活動に何を求められているか!? という方向へ向かうべきか。重い課題を抱えての21年目のスタートだと考へます。

20周年を迎えて先人の偉業をたたえとともに埼玉地区の英知を結集し厳しい時代の要請に応えられん事を期待申し上げる次第であります。

## 年輪の上に新しさを！



QCサークル関東支部  
埼玉地区幹事長

今井幸義

三菱電線工業(株)熊谷製作所

QCサークル埼玉地区発足20周年を迎え心からお祝い申し上げます。  
職場での輪読会の頃、模造紙の掛け図で発表大会の頃、イラスト豊富なプロ顔負けの発表テクニックの今、活動も国際交流され、20年の年輪は健やかに膨らみ続けております。埼玉地区も賛助会員の数500社に届く程の規模となりました。こんな素晴らしい年に幹事長役が巡るとは、その重圧（責務）と大きな感動の狭間で「緊禪一番」の心境です。

世相は大きな揺れが正月以来あり、QCサークル活動もこの揺れから混沌として、計画する諸行事も冴えが今一つ（動員力の激減等）大変な時を迎えたのを痛感致します。幸に、埼玉地区は諸先輩の築かれた「貯え」でこの記念すべき節目を祝うことができました。

QCサークル活動も、いま、ひとつの転換期にあり、本部・支部の改革に基づく対応が当面の課題となり、「元気が出るQCサークル活動」に向かって「やって得するQCサークル活動」。こんなキャッチフレーズを掲げて、楽しさの中に厳しさを、厳しさの中で楽しくと、立場やニーズを探りながら、賛助会員の皆さんと地区幹事の方々との関係で、「出会い有り、出来た仲間とコネクション、カンパセーション重ねつつ、コミュニケーション大切に!？」の精神で、この局面で新しい魅力を求めて行きたいと思えます。



## 環境変化に対応したQCサークル活動を



QCサークル関東支部  
埼玉地区副幹事長

川畑透

東日本旅客鉄道(株)大宮地区

QCサークル埼玉地区の活動が20周年を迎え心よりお喜び申し上げます。  
いま、激動する内外情勢のなかで、日本の経済は長期化する景気の低迷に追い打ちを掛ける円高ドル安などにより企業を取り巻く環境が悪化しているにも関わらず、各企業がプラス指向によりサービスの生産・販売を推進し、従業員一人ひとりの物を考える力や判断力を養い創造性を作りだしながら努力されています。

このような現状の昨今、一人ひとりの価値観が大きくなっているなかで変化し社会環境や企業環境も変革を求めており、QCサークル活動もこのような環境の変化に柔軟に且つ迅速に対応できる運営を行わなければなりません。最近の地区行事をみても、発表大会の聴講者がバブルの最盛期を頂点に減少傾向にある反面、研修会等には以前と変わらぬ参加者（企業）があるという現象を見ると、今後の埼玉地区の運営は企業及びサークルのニーズを捉えた活動としていく必要があります。

今後25周年・30周年を目指し賛助会員の皆様方が益々飛躍されることをお祈り申し上げます。



QCサークル本部  
本部長

**高橋 貞雄**

財団法人  
日本科学技術連盟会長

## 祝辞にかえて

QCサークル関東支部埼玉地区20周年記念、誠におめでとうございます。  
この間幾多の難関を乗り越え、今日のめざましい発展を遂げられた関係各位の献身的なご努力に対し、深甚な敬意を表します。

昨今、国際社会環境の変化の影響により、日本経済は構造的不況が続き、また、働く人々の職業に対する価値観の変化等々が問題視されています。

こういう中でQCサークル活動も影響を受けつつあります。  
これに対してQCサークル本部として「21世紀へ向けて魅力的なQCサークル活動」の在り方について種々検討を重ねており、更なる活性化と国際化を達成しようとしております。

他方、社会はQCサークル活動に対し、私ども当事者の想像よりはるかに大きな期待をもっています。

20年間に得た貴重な経験と業績を基に埼玉地区の個性豊かで明るく楽しいQCサークル活動の推進に関東支部のみならず全国のリーダーを目標に努力されることを念願してやみません。



## 新しい時代にチャレンジ



QCサークル関東支部  
支部長

**川井 淳**

NTTデータ通信㈱監査役

QCサークル関東支部・埼玉地区は昭和51年3月北関東地区から分離独立し、それ以来、地区役員を初め関係の皆様方の熱心なご努力により、今日の発展にまで導いて頂きました。長年にわたる皆様方のご努力に対し深い敬意を表し、厚くお礼を申し上げます。

QCサークル活動は、職場第一線の方々の創意工夫や自己啓発・相互啓発の場であるとともに、事業運営上、無くてはならない活動として企業トップの方々を初め多くの方々のご理解とご支援をいただき、日本産業における製品品質やサービス品質等の継続的な向上促進の一翼を担って参りました。

一方、この20年間、社会環境、経済情勢、価値観等が大幅に変化してまいりました。私達は、今までの歴史を踏まえつつ、新しい時代に適応した活動への改革を積極的に展開して行かなければなりません。

QCサークル活動の一層の発展のため、真に企業の運営に必要な活動として理解が得られるよう、埼玉地区の皆様方のチャレンジを期待しております。



QCサークル関東支部  
支部世話人  
**狩野 紀昭**  
東京理科大学教授

## 21世紀に向けてQCサークルの一層の活性化を

QCサークル埼玉地区の皆さん、20周年を迎えられおめでとうございます。この間の目覚ましい発展に貢献されてこられた関係各位の献身的なご尽力に敬意を表します。

埼玉地区は、積極的に賛助会員制度を普及され、QCサークル活動の活性化を図るとともに、「ノウハウシリーズ」を編集し、レベル向上に務められ、QCサークルの理念の実現に向けて、積極的な活動を続けられていることにも敬意を表します。

この20年間にQCサークル活動は、職種、業種、企業規模さらには国境を越えて発展してきました。しかし、反面、QCサークルが創設されてから30年を越え、曲がり角に来ているようにも見受けられます。このような状況の中で、埼玉地区がQCサークル活動の一層の活性化にリーダーシップを発揮し、21世紀に向けてますます前進されますことを期待しております。



埼玉県経営者協会  
会長  
**神尾 昌一**  
(株)あさひ銀行相談役

## 地域との密着をめざして

この度、QCサークル埼玉地区の創立20周年を迎えるに当たり、心からお祝い申し上げますとともに、関係者の皆様のご努力とご功績に対しまして、深い敬意を表する次第でございます。

QCサークル活動につきましては、今でこそ多くの企業、団体でその重要性が認知され、確実に根ざしつつありますが、貴地区での普及活動の果たした役割は誠に大きいものであります。当協会におきましても、折にふれ地区内での行事の支援をさせていただいております。地域との相互交流、相互啓発は、企業内活動の枠を越えた一人ひとりの真の生きがいを見出し、ひいては県内産業の一層の発展に繋がるものと確信するものであります。

産業の空洞化に対する危機が頻繁に語られる昨今ですが、モノづくりは日本経済の根幹であり、今こそあらゆる英知を結集し、この閉塞状況を抜け出さなくてはなりません。

貴地区の一層の発展を祈念致しますとともに、地域産業の発展に微力を尽くして参る所存でございます。



## 埼玉地区副世話人・地区指導員からの祝辞



副世話人 中村 雄  
㈱エコールドスカイ

早や20周年かと驚く。顧みれば、質量ともに成長し三つの地区が出来た感じ。これは人材育成を願う全ての会員が継続を力に努力して築き上げた賜だ。



副世話人 森 寿夫  
新電元工業㈱

今こそ「企業は人なり」人々の能力の開発を重視し苦しい状況でも夢と希望を持ち続ける実力のあるQCサークルの育成が必要である。



副世話人 中西 明生  
べんてる㈱

20周年誠におめでとうございます。21世紀のQCサークル活動は、環境の変化に合わせてどうあるべきか皆で討論しながら方向付をしましょう。



副世話人 貫田 元紀  
㈱ゼクセル

先輩諸兄の築いた20年の伝統を大切に、変化する環境を踏まえ、社会要求にふさわしいサークル活動を皆で考えよう。サークル活動は自分のための活動だから。



副世話人 白石 安隆  
㈱リケン

経済が大きな曲がり角に來ており、勤労者の将来も暗い影が流れていますが、協同・協力のQCサークルの輪でこの壁を乗り越えたいものです。



副世話人 坂東 正章  
自動車機器㈱

地区結成20周年を迎えることが出来大変うれしく思います。これからもQCサークル活動の質の向上と一層の普及拡大を図るよう、頑張りたいと思います。



指導員 倉上 暉吉  
元スカイアルミニウム㈱

QCサークルに携わりとともに学んで10年、顧みれば過ぎし日が宝石のように輝いて見える。後に続く若者よ21世紀に向けて飛躍あれ。



指導員 菅原 忠男  
元日本鋼管ライトスチール㈱

埼玉地区QCC活動が歴史に残る記念すべき20周年を迎えたことをお慶び申し上げます。この活動が21世紀にむけ飛躍することを期待します。



指導員 松葉 重威  
元大日本インキ化学工業㈱

QCサークル埼玉地区創立20周年おめでとうございます。今後の更なる発展の為に、職場環境の変化に即した対応を摸索したいと思います。



指導員 宮山 雄治  
元石福金属興業㈱

20周年おめでとうございます。QCCはQC手法、N7そして問題解決型、課題達成型と時代の流れとしてISO、TPM、LPとどのような変革がもたらされるでしょうか？



# あゆみ

---



面の匠会作品より  
小獅子 吉野忠男作

## 昭和51～55年度 基礎固め

### 昭和51年度

- 支部長会社/東京芝浦電気㈱深谷工場
- 世話人/能見時助

#### [活動の概要]

- 北関東地区(群馬、栃木、埼玉)が3地区に独立した。(51年3月)しかし、備品不足、運営知識不足等独立の基礎づくりに苦勞が絶えなかった。

#### [主な活動]

- 発足大会開催
- 呼びかけ大会開催
- 幹事ガイドブック完成(大会編)

### 昭和52年度

- 支部長会社/富士電機製造㈱吹上工場
- 世話人/能見時助

#### [活動の概要]

- 各種行事の標準化を積極的に行った。(工場見学交流会、リーダー研修会のマニュアル完成)

#### [主な活動]

- 安全衛生大会開催
- 表彰大会独立

### 昭和53年度

- 支部長会社/スカイアルミニウム㈱深谷工場
- 世話人/能見時助

#### [活動の概要]

- 安全週間にちなんで「安全衛生大会」を実施した。
- 3地区(群馬、栃木、埼玉)合同の第1回部長研修会が開催された。

#### [主な活動]

- 発展大会開催
- 選拔予選会を計画外で開催

### 昭和54年度

- 支部長会社/雪印食品㈱春日部工場
- 世話人/能見時助

#### [活動の概要]

- 地区選抜大会が初めて開催され、代表となった「りんどうサークル」が関東支部でも代表となり、全国大会で地区として初めて本部長賞(金賞)を受賞し、ファミリー埼玉の名を高めた。

- 関東支部から京浜地区が分離独立した。

#### [主な活動]

- ミニ大会開催
- りんどうサークル(べんてる)金賞受賞

### 昭和55年度

- 支部長会社/新電元工業㈱飯能工場
- 世話人/能見時助

#### [活動の概要]

- 地区を3つのブロックに区分し、ブロック活動を始めた。
- 賛助会員のアンケートから3ブロックでそれぞれ作業着で参加できる気軽な発表会を行った。

#### [主な活動]

- 地区を3つのブロックに区分してブロック大会開催
- 雑草サークル(小林コーサー)金賞受賞
- 5周年記念誌「あゆみ」発行

## 昭和56～60年度 躍進期

### 昭和56年度

- 支部長会社/日産ディーゼル工業㈱
- 世話人/能見時助

#### [活動の概要]

- 気軽るに参加、本音で語り合う活動を目標とした啓発(はぐくみ)発表会、工場交流会を実施。

- 幹事の質の向上を目的とした長野地区との幹事交流研修会を実施。

#### [主な活動]

- 啓発大会を4会場で開催
- 工場交流会開催(10社)
- PBXサークル(小林コーサー)金賞受賞

### 昭和57年度

- 支部長会社/小松インターナショナル製造㈱川越工場
- 世話人/能見時助

#### [活動の概要]

- 各行事、研修会とも定員を超える参加を得て盛況であった。
- 地区規定、審査表彰規定を整備、冊子化した。

#### [主な活動]

- 幹部研修会開催
- カインドサークル(小林コーサー)金賞受賞

### 昭和58年度

- 支部長会社/㈱小林コーサー狭山事業所
- 世話人/能見時助

#### [活動の概要]

- 推進事務局研修会の充実、啓発大会の1会場を間接部門大会にするなど賛助会員のニーズに応えた。

- 地区財政の立直しを重点課題とし達成した。

#### [主な活動]

- 推進事務局研修会開催
- 間接大会開催(半日大会)

### 昭和59年度

- 支部長会社/カヤバ工業㈱浦和工場
- 世話人/能見時助

#### [活動の概要]

- QCサークルの輪が広がり、年間参加者が8,000人を超えた。
- 本部主催の「QCサークル活動のはじめ方」研修会を初めて地区内で開催した。

#### [主な活動]

- 関東支部20周年を記念しジュラン旗を贈られた
- てんとう虫サークル(小林コーサー)金賞受賞

### 昭和60年度

- 支部長会社/富士ゼロックス㈱岩槻事業所
- 世話人/能見時助

#### [活動の概要]

- 地区発足10周年を迎えQCサークル活動も県下全地域に普及しどの行事も盛況であった。

- 企画運営(委)、審査表彰(委)活動を通じ幹事のレベルアップと、地区運営の効率化、標準化を図った。

#### [主な活動]

- 間接大会を全日で開催
- 女性大会を独立して開催
- 10周年記念表彰大会開催
- 記念誌「啓発10年-埼玉地区のあゆみ」発行

## 昭和61～平成2年度 ブロック活動の活性化

年 度	支部 長会 社	世 話 人	活動の概要	主な活動	日本のQCサークル	世の中の動き
昭和61年度	リズム時計工業(株)庄和工場	能見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○QCサークル活動を楽しく進めるために、選抜大会特別企画で、ゲーム、クイズ等を行った。</li> <li>○啓発(はぐくみ)発表会で、サークル調査表を活用し、発表サークル選定の参考とした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ブロック内交流大会で秩父地区開催</li> <li>○新任幹事OJT教育実施</li> <li>○ゲイリーサークル(小林コーセー)銀賞受賞</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中国、四国支部が地区支部制を実施</li> <li>○北海道支部15周年記念大会開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○男女雇用均等法施行</li> <li>○急激な円高で不況深刻化</li> <li>〈流行語〉 新人類</li> <li>〈歌〉 仮面舞踏会</li> </ul>
昭和62年度	(株)安川電機製作所東京工場	時助	<ul style="list-style-type: none"> <li>○女性大会発表サークル14サークルで、2会場で実施した。</li> <li>○工場交流会の一部を1日大会で実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ブロック内研修会等実施</li> <li>○地区ニュース年2回発行</li> <li>○長野地区と幹事交流会実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○QCサークル本部登録数25万サークル突破</li> <li>○QCサークル活動25周年記念祝賀会開催と25年史作成</li> <li>○「FQC」誌を「QCサークル」誌と改称</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国鉄民営化スタート</li> <li>○地価高騰</li> <li>〈流行語〉 とらばら</li> <li>〈歌〉 命くれない</li> </ul>
昭和63年度	へんてる(株)草加工場		<ul style="list-style-type: none"> <li>○賛助会員会社は400社を超え、地区運営の見直しを開始した。</li> <li>○はぐくみ発表会をブロック主催とした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○栃木地区と幹事交流研修会実施</li> <li>○こだまサークル(小林コーセー)金賞受賞</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○第2000回記念QCサークル大会開催</li> <li>○九州支部20周年記念大会開催</li> <li>○東北支部15周年記念大会開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○青函トンネル及び瀬戸大橋開通</li> <li>○ソウルでオリンピック開催</li> <li>〈流行語〉 今宵はここま</li> <li>でに</li> <li>〈歌〉 人生いろいろ</li> </ul>
平成元年度	沖電気工業(株)本庄工場	田中浩	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地区運営を改善するため、支部長会社ブロック持ち回り制、地区行事ブロック輪番制等推進した。</li> <li>○はぐくみ発表会をミニ発表会と改めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関東支部25周年記念大会で浦和郵便局「ひよっこサークル」発表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関東支部、近畿支部、北陸支部、東海支部25周年記念大会開催</li> <li>○本部登録数30万サークル突破</li> <li>○石川馨先生、西堀栄三先生ご逝去</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○消費税導入</li> <li>○中国天安門事件</li> <li>○参議院選挙で与野党逆転</li> <li>○昭和天皇崩御(年号が昭和→平成)</li> <li>〈流行語〉 セクハラ</li> <li>〈歌〉 淋しい熱帯魚</li> </ul>
平成2年度	日立金属(株)熊谷工場		<ul style="list-style-type: none"> <li>○地区15周年記念行事を実施した。</li> <li>○JHS研究会によりJHSのあり方を検討した。</li> <li>○組織機構研究会により地区組織のあり方を研究した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○15周年記念行事として、記念大会、祝賀会の実施及び記念誌の発行</li> <li>○ブロック編成の見直し実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全日本選抜大会へ関東支部から5サークル出場</li> <li>○大場興一先生ご逝去</li> <li>○第4回国際QCサークル大会開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大阪で花の万国博覧会開催</li> <li>○東西ドイツの統一実現</li> <li>○イラクのクウェート侵攻に多国籍軍対応</li> <li>〈流行語〉 おやじギャル</li> <li>〈歌〉 麦畑</li> </ul>

## 平成3・4年度 活動の変革期

年 度	支部 長 会 社	世 話 人	方 針	活動の概要	関 東 支 部	世の中 の動き
					日本のQCサークル	
平 成 3 年 度	柳 セ ク セ ル	田 中 浩	<p>1. QCサークル活動の普及と質的レベルアップをはかる。</p> <p>2. 新しい仲間を増やし、QCサークルの輪を広げる。</p> <p>3. 幹事のレベルアップをはかり、併せて、地区運営の効率化に取り組む。</p> <p>①幹事相互の研修、交流を深めるとともに、地区間の情報交流をさらに発展させ、幹事のレベルアップをはかる。</p> <p>②地区行事の担当会社ブロック輪番制を定着させ、行事運営の効率化をはかる。</p> <p>③地区行事のブロック行事化への移行を進める。</p>	<p>●地区運営</p> <p>1. 従来の間接大会も包含した形で、新たにJHS大会を開催。</p> <p>2. 工場交流会10会場全てを全日大会とし、参加者のニーズに対応。</p> <p>3. 幹事のニーズに基づき、新任幹事研修会、ブロック幹事研修会を含めて、年4回幹事研修会を実施。</p> <p>4. 地区行事の担当会社をブロック輪番制で行うとともに、次年度担当会社に行事委員会社として参画してもらい、行事運営の効率化をはかった。</p>	<p>○千葉・山梨地区20周年記念大会開催。</p> <p>○QCサークル活動 運営の基本改訂版出版（4月）。</p> <p>○第23次QCサークル研修チーム始めて東ヨーロッパを訪問（9月）。</p>	<p>○湾岸戦争勃発、国連多国籍軍クエートを解放（2月）。</p> <p>○ゴルバチョフソ連大統領初来日（4月）。</p> <p>○通算1045勝・優勝31回あげた小さな大横綱千代の富士が引退（4月）。</p> <p>○設楽鉄道で正面衝突、42名死亡（5月）。</p> <p>○雲仙普賢岳の大火砕流で、死者40名でる（6月）。</p> <p>○4大証券の巨額（1720億）損失補填が発覚（6月）。</p> <p>○ソ連共産党解体、ソ連邦消滅（12月）。</p>
平 成 4 年 度	大日本 インキ 化学 工業 有限 会社	司 馬 正 次	<p>1. QCサークル活動の普及と質的レベルアップをはかる。</p> <p>2. 新しい仲間を増やし、QCサークルの輪を広げる。</p> <p>3. 幹事のレベルアップをはかり、併せて、地区運営の効率化に取り組む。</p> <p>①幹事相互の研修・交流を深めるとともに、地区間の情報交流をさらに発展させ、幹事のレベルアップを図る。</p> <p>②地区行事の担当会社ブロック輪番制を定着させ、行事運営の効率化を図る。</p> <p>③地区行事のブロック行事化を定着させる。</p>	<p>●地区運営</p> <p>1. 各大会の位置付けを明確にし、発表サークルの年間登録制を実施。</p> <p>2. 賛助会員会社が、始めて500社を超え、輪が広まった。</p> <p>3. 地区行事のブロック輪番制で、次年度担当会社が必ず行事委員会社として、参画することを定着させた。</p> <p>4. 工場交流会のブロック化が定着した。</p> <p>5. ノウハウ・シリーズNo.1「活いききQCストーリー」を発刊。</p>	<p>○神奈川地区20周年記念大会開催。</p> <p>○選抜・表彰大会の評価リストを改訂。</p> <p>○QCサークル誌30周年記念特集号発刊（4月）。（現場とQC 昭和37年発刊）。</p> <p>○QCサークル本部登録数35万を突破（9月）。</p> <p>○本部・支部・地区役員への資格、任期、定年制に関する規定改訂が答申される（11月）。</p>	<p>○ブッシュ米大統領が来日（1月）。</p> <p>○PKO協力法が成立、カンボジアへ自衛隊初の海外派遣（6月）。</p> <p>○バルセロナ五輪開催、日本金3個を含め、メダル22個獲得（8月）。</p> <p>○佐川猷金疑惑で、金丸自民党副総裁が議員を辞職（10月）。</p> <p>○米大統領選で、クリントン氏が当選（11月）。</p> <p>○スペースシャトルエンタープライズで毛利さん宇宙へ飛び立つ。</p> <p>○旧ユーゴ連邦崩壊で、ボスニアの内戦が激化する。</p>

平成5・6年度 活動の変革期

年 度	支部長 会社	世話 人	方 針	活動の概要	関 東 支 部	世の中の動き
					日本のQCサークル	
平成5年度	㈱リケン熊谷事業所	司馬正次	<p>1. QCサークル活動の普及と質的レベルアップをはかる。</p> <p>2. あたらしい仲間を増やし、QCサークルの輪を広げる。</p> <p>3. 幹事のレベルアップをはかり、併せて、地区運営の効率化に取り組む。</p> <p>①幹事相互の研修・交流を深めるとともに、地区間の情報交流をさらに発展させ、幹事のレベルアップをはかる。</p> <p>②JHS大会を含めて地区行事のブロック輪番制を定着させる。</p> <p>③地区行事のブロック行事化を定着させる。</p>	<p>●地区運営</p> <p>1. 各大会において、QC関係者の講演に加えて著名者の講演を実施。</p> <p>2. 幹事研修会で、前埼玉県知事の講演、京浜地区幹事長の講演を実施。</p> <p>3. 中長期ビジョン検討委員会を設置し、組織・運営のあり方を検討したが、社会情勢激変の中で、当面の緊急課題のみを答申した。</p> <p>4. ノウハウシリーズNo.2「QCサークルアイズブレイク集」を発刊。</p> <p>5. 20周年行事特別委員会を設置し、記念行事の準備活動を開始。</p>	<p>○長野地区20周年記念大会開催。</p> <p>○支部30周年記念企画委員会を設置、準備を始めた。</p> <p>○第3000回記念QCサークル大会盛大に開催(4月、東京)。 大会テーマ/楽しくやろうQCサークル活動。</p> <p>○九州支部25周年記念大会開催。</p> <p>○東北支部20周年記念大会開催。</p> <p>○課題達成型QCストーリー発刊される(11月)。</p>	<p>○曙、初の外人横綱誕生(1月)。</p> <p>○サッカーJリーグ開催(5月)。</p> <p>○皇太子、雅子さんご結婚(6月)。</p> <p>○冷夏、豪雨等の異常気象が日本列島を襲い、米戦後最大の凶作(7、8月)。</p> <p>○細川首相(日本新党)による連立内閣発足(8月)。</p> <p>○ゼネコン汚職拡大、県知事の逮捕迄進む(11月)。</p> <p>○戦後最大のバブル崩壊、不況一段と深刻になる。</p> <p>○デミング博士ご逝去(12月)。</p>
平成6年度	自動車機器㈱	高橋弘之	<p>1. QCサークル活動の普及と質的レベルアップを図る。QCサークル活動の基本を踏まえ、地区運営に工夫を盛り込み、かつ各行事の狙いを明確にして、参加者の役立つ行事を行う。</p> <p>2. 新しい仲間を増やし、QCサークルの輪を広げる。幹事会社と賛助会員会社との交流を深め、サークルの拡大に努め、地区のサークルの発展に寄与する。</p> <p>3. 幹事のレベルアップをはかり、併せて、地区運営の効率化に取り組む。</p> <p>4. 中・長期ビジョン検討委員会を継続し、組織のあり方・運営のあり方を研究する。</p>	<p>●地区運営</p> <p>1. 特徴ある発表を評価できる審査委員奨励賞を設けた。</p> <p>2. JHS大会を育成するために分科会を新設し、病院・官庁へ普及活動を実施。</p> <p>3. 中・長期ビジョン検討委員会を継続された。</p> <p>4. 地区指導員制度の基本構想が承認された。</p> <p>5. 20周年記念大会、記念式典、記念誌の基本構想を決定。</p> <p>6. ノウハウシリーズNo.3「困った時のQCサークル活動ヒント集」を発刊。</p>	<p>○関東支部30周年記念大会開催。</p> <p>○関東支部30周年記念誌発刊。</p> <p>○近畿支部、北陸支部、東海支部、30周年記念大会開催。</p> <p>○関東支部の30周年記念大会(表彰大会)がJHS部門とPN(生産、現場)部門に分けて実施審査され、支部長賞が決定された。</p> <p>○QCサークル全日本選抜大会の出場資格条件が一部緩和された。</p>	<p>○自民・社会党の連立政権により村山社会党政権が誕生(6月)。</p> <p>○関西国際空港が開港(9月)。</p> <p>○水不足が、西日本・九州を中心に大規模に拡大(8、9、10、11月)。</p> <p>○円高が更に更新 1ドル=96円35銭(11月)。</p> <p>○大江健三郎氏ノーベル文学賞を受賞(12月)。</p> <p>○神戸市を中心に阪神大震災が発生、死者5千人を超え、高速道路、新幹線、ビルが崩壊(95/1月)。</p>

## 平成7年度 活動の変革期

年 度	地区長 会社	世話 人	方 針	活動の概要	関東支部	世の中の動き
					日本のQCサークル	
平成7年度	三菱電線工業株式会社	高橋弘之	<p>1. QCサークル活動の普及と質的レベルアップを図る。QCサークル活動の基本を踏まえ、地区運営に工夫を盛り込み、かつ各行事の狙いを明確にして、参加者に役立つ行事を行う。</p> <p>2. 幹事会社と賛助会員会社との交流を深め、相互啓発を通じて、QCサークルの拡大と新しい仲間づくりに努め、地域のQCサークル活動の発展に寄与する。</p> <p>3. 幹事相互の研修・交流を深めるとともに地区間の情報をさらに発展させ、幹事のレベルアップをはかる。</p> <p>4. 中・長期ビジョン検討は委員会を継続し、地区長選出のあり方及び運営のあり方を研究する。</p>	<p>●地区運営</p> <p>1. 20周年記念大会と記念祝賀会を大宮市民会館で実施。</p> <p>2. 20周年記念誌「飛躍」を発行。</p> <p>3. 20周年を記念して、永年地区活動に功労のあった幹事会社及び賛助会員会社に感謝状を贈呈した。</p> <p>4. QCサークル埼玉地区のシンボルマークを一般公募で採用。</p> <p>5. 関東支部PN大会、JHS大会に地区代表サークルを送る。</p> <p>6. 地区指導員制度を導入。初代4人を推薦。</p> <p>7. ノウハウシリーズ Na.4 「知って得するノやさしいQC手法」を発刊。</p>	<p>○関東支部選抜大会2部門に分けて実施。</p> <p>○群馬・栃木地区20周年記念大会開催。</p> <p>○関東支部選抜大会がPN部門とJHS部門に分け、会場を別にして開催。</p> <p>○QCサークル綱領改定される(「QCサークルとは」が見直された。)</p>	<p>○東京の地下鉄に毒ガスサリンが置かれ、12名の死者を含め、多数の死傷者が出て、庶民を恐怖に陥れた。</p> <p>○1ドル80円を切る円高となる。</p> <p>○プロ野球内・外で大活躍。 野茂投手(日本人初の栄誉)が米・大リーグオールスター戦出場、ナ・リーグ公式戦で7連勝中(含む完投)、奪三振記録でトップ(7月現在)。 イチロー選手(パ・リーグ)、只今、三冠王ノで活躍中(7月現在)。</p>

### 埼玉地区の誕生と歩み

昭和39年QCサークル関東支部誕生	昭和46年 北関東地区独立	昭和51年 埼玉地区独立
<p>昭和39年9月9日</p> <p>QCサークル関東支部発足</p> <p>関東、東北、北海道を含む広域な支部</p> <p>東海支部・近畿支部北陸支部も発足</p>	<p>長野地区独立 (昭和45年11月)</p> <p>山梨地区独立 (昭和46年12月)</p> <p>北海道支部発足 (昭和46年)</p> <p>北関東地区独立 (昭和46年10月)</p> <p>千葉地区独立 (昭和47年3月)</p> <p>湘南地区独立 (昭和48年7月)</p> <p>東北支部発足 (昭和49年5月)</p> <p>茨城地区独立 (昭和49年12月)</p>	<p>QCサークル関東支部9地区になる</p> <p>北関東地区が群馬、埼玉、栃木地区に分離独立(昭和51年3月)</p> <p>埼玉地区発足時(昭和51年3月)</p> <p>賛助会員数 79社</p> <p>本部登録数 2,371サークル</p> <p>埼玉地区発足大会開催</p> <p>第523回QCサークル発足大会</p> <p>日 時 昭和51年3月8日</p> <p>場 所 上尾市福祉会館</p> <p>参加者 432名</p>

賛助会員  
対象  
一般行事

●平成3年度

行事名	月日	場所	摘要
賛助会員総会	3月4日	大宮市	
推進者研修会	4月18～19日	皆野町	体験学習、ビデオ学習、グループ討議
女性大会	4月23日	大宮市	発表10サークル、大会賞3件
選抜大会	5月14日	大宮市	発表12サークル、大会賞4件
賛助会員研修会	6月10～30日	県内11地区	ブロック内各グループ毎に実施
工場交流会	6月7～28日	県内企業10社	全て1日コースで実施
躍進大会	7月9日	浦和市	発表8サークル、大会賞2件
	7月19日	狭山市	発表8サークル、大会賞2件
	7月20日	熊谷市	発表9サークル、大会賞3件
リーダー研修会	9月10～12日	皆野町	体験学習、ビデオ学習、グループ討議
JHS大会	9月24日	大宮市	発表7サークル、大会賞2件
ミニ発表会	10月4～25日	県内11地区	発表67サークル
部課長研修会	11月14～15日	群馬県	講演、推進事例、グループ討議
表彰大会	12月2日	大宮市	発表8サークル

●平成4年度

行事名	月日	場所	摘要
賛助会員総会	3月6日	大宮市	
推進者研修会	4月16～17日	皆野町	体験学習、グループ討議、発表
女性大会	4月21日	大宮市	発表12サークル、大会賞3件
選抜大会	5月19日	大宮市	発表8サークル、大会賞5件
賛助会員研修会	5月14～29日	県内11地区	ブロック内各グループ毎に実施
工場交流会	6月8～30日	県内企業11社	全て1日コースで実施
躍進大会	7月10日	浦和市	発表9サークル、大会賞4件
	7月17日	川越市	発表9サークル、大会賞2件
	7月23日	熊谷市	発表11サークル、大会賞3件
リーダー研修会	9月1～3日	皆野町	体験学習、グループ討議、発表
JHS大会	9月22日	大宮市	発表10サークル、大会賞3件
ミニ発表会	10月2～30日	県内11地区	発表77サークル
部課長研修会	11月12～13日	栃木県	講演、推進事例発表、グループ討議
表彰大会	12月1日	大宮市	発表8サークル、大会賞4件 本年度より、年間登録による発表

●平成5年度

行事名	月日	場所	摘要
賛助会員総会	3月12日	大宮市	
推進者研修会	4月15～16日	皆野町	体験学習、グループ討議、発表
女性大会	4月20日	大宮市	発表8サークル、大会賞3件
選抜大会	5月18日	大宮市	発表7サークル、大会賞3件
賛助会員研修会	5月13～22日	県内11地区	ブロック内各グループ毎に実施
工場交流会	6月11～22日	県内企業9社	全て1日コースで実施
躍進大会	7月9日	浦和市	発表8サークル、大会賞2件
	7月14日	川越市	発表9サークル、大会賞2件
	7月21日	熊谷市	発表11サークル、大会賞2件
リーダー研修会	9月7～9日	長瀨町	体験学習、グループ討議、発表
JHS大会	9月21日	大宮市	発表11サークル、大会賞3件
ミニ発表会	10月8～28日	県内10地区	発表67サークル
部課長研修会	11月10～11日	群馬県	講演、推進事例、グループ討議
表彰大会	12月2日	大宮市	発表8サークル、大会賞4件



賛助会員  
対象  
一般行事

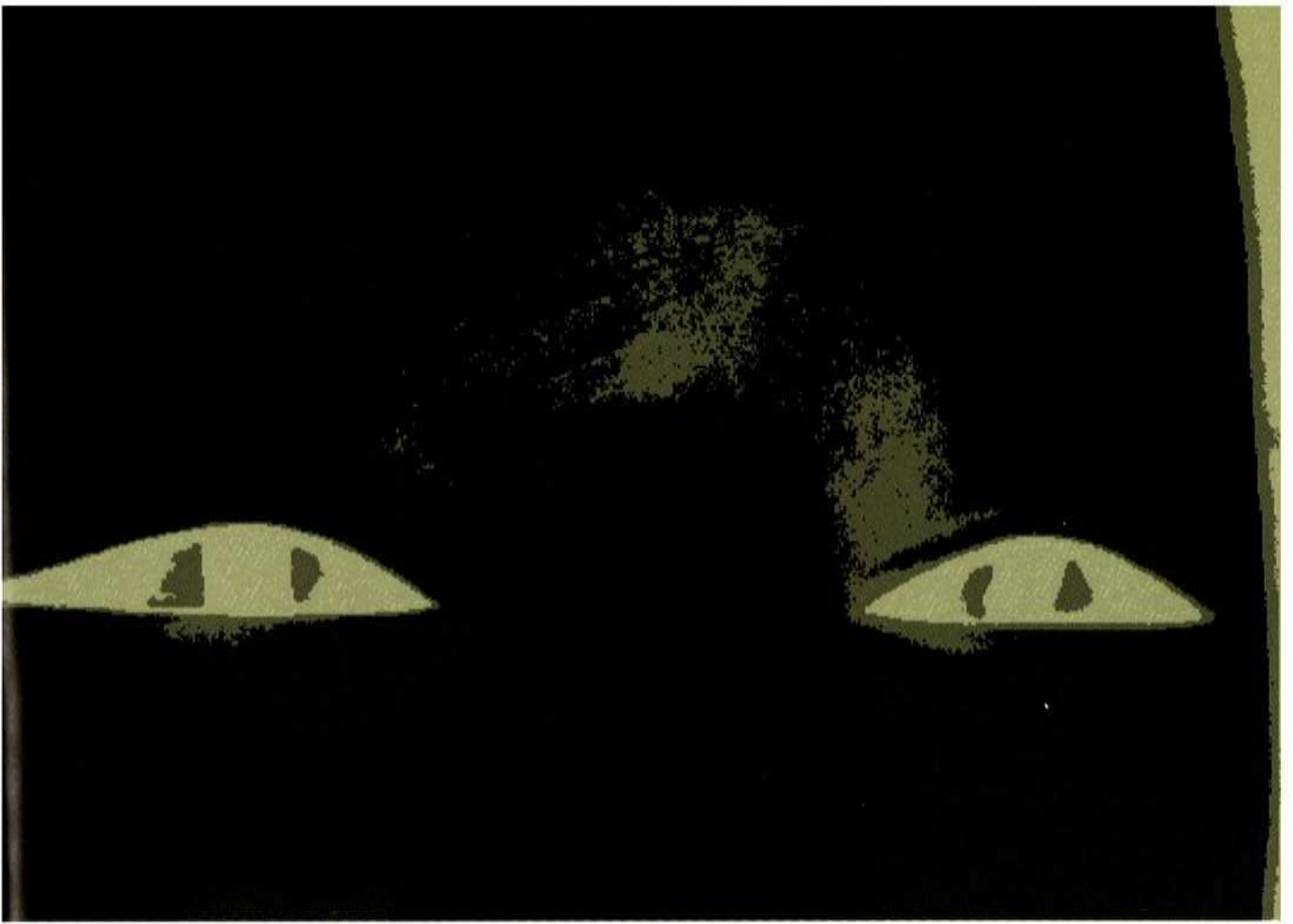
●平成6年度

行事名	月日	場所	摘要
賛助会員総会	3月10日	大宮市	
推進者研修会	4月14～15日	皆野町	体験学習、グループ討議、発表
女性大会	4月19日	大宮市	発表9サークル、大会賞3件
選抜大会	5月17日	大宮市	発表6サークル、大会賞3件
賛助会員研修会	5月12～30日	県内10地区	ブロック内各グループ毎に実施
工場交流会	6月7～27日	県内企業9社	全て1日コースで実施
躍進大会	7月8日	浦和市	発表9サークル、大会賞2件
	7月13日	川越市	発表10サークル、大会賞2件
	7月21日	熊谷市	発表10サークル、大会賞3件
リーダー研修会	9月6～8日	長瀨町	体験学習、グループ討議、発表
JHS大会	9月20日	大宮市	発表11サークル、大会賞3件
ミニ発表会	10月3～28日	県内10地区	発表62サークル
部課長研修会	11月10～11日	群馬県	講演、推進事例、グループ討議
表彰大会	12月2日	大宮市	発表8サークル、大会賞3件

●平成7年度

行事名	月日	場所	摘要
賛助会員総会	3月10日	大宮市	
推進者研修会	4月13～14日	伊奈市	N7を中心とした体験学習、G、D
女性大会	4月18日	大宮市	発表8サークル、大会賞3件
選抜大会	5月16日	大宮市	発表6サークル、大会賞3件 ※
賛助会員研修会	5月8～31日	県内8地区	ブロック内各グループ毎に
工場交流会	6月9～26日	県内企業9社	1日コース・半日コースで実施
躍進大会	7月7日	浦和市	発表10件、大会賞3件
	7月12日	川越市	発表10件、大会賞2件
	7月27日	熊谷市	発表9件、大会賞2件
リーダー研修会	9月5～7日	長瀨町	体験学習・グループ討議、手法を学ぶ
JHS大会	9月19日	蕨市	発表10件、大会賞 ※
ミニ発表会	10月2～29日	県内8地区	発表53サークル
部課長研修会	11月9～10日	栃木県	講演、グループ討議
記念大会	12月11日	大宮市	発表13件、大会賞 ※

※の各大会から関東支部に代表サークルを出す。



# とりくみ

---



面の匠会作品より  
小面 松澤由枝作

# 地区運営

◇幹事会◇各委員会◇総会



講演の先生魅せます・ご体験。



地区首脳・埼玉舵取り権かなり。

幹事会・論議沸かせて円満に。



地区指導！先生熱弁頼もしく。



ジュラン旗が渡ると重圧グツと



知恵袋・ノウハウ集にひもといて。



地区運営！企画次第で頼もしく。

# 幹事研修会 世話人会



童心に憩うひととき池のコイ。



研修も素直な頭脳あればこそ。



地区可愛！金賞めさせアドバイス。



新任さん。早くノウハウ覚えてね。



地区代表なれば指導も欲に見え。



地区幹事・新陳代謝で研修会。

# ひろがる賛助会員の輪 (7年7月末現在の会員)

◎：平成7年度ブロック長会社  
○：同副ブロック長会社

## 1ブロック

幹事会社 12社  
賛助会員会社 110社

### 1グループ

#### ■幹事会社

埼玉日本電気㈱  
㈱サイボウ本社  
●賛助会員会社  
㈱天野電機製作所  
㈱岡部新電元  
理研ビニル工業㈱  
旭産業㈱  
児玉化学工業㈱  
三生製薬㈱  
タケハヤ㈱

東特塗料㈱  
同和ケミカル㈱  
フィグラ㈱  
富士機工㈱  
沖電気工業㈱  
キャノンコンポーネツツ㈱  
㈱栗本鉄工所  
千代田紙業㈱  
大和紙器㈱  
日立デーイーサービス㈱  
日立電子エンジニアリング㈱  
HOYA㈱ビジョンケアディビジョン  
㈱沖ライフサービス  
不二精機㈱  
関東精工工業㈱  
㈱サイデン  
㈱ワタベ  
王子製袋㈱

大倉電気㈱  
東和商工㈱  
エーザイ㈱  
グリコ埼玉アイスクリーム㈱

### 2グループ

#### ■幹事会社

カヤバ工業㈱熊谷工場  
スカイアルミニウム㈱  
日立金属㈱  
㈱東芝深谷電子工場  
日本鋼管ライトスチール㈱  
三菱電線工業㈱  
●賛助会員会社  
アサヒゴム㈱  
日本テリカ㈱  
能美防災㈱

幸伸工業㈱  
㈱ミトヨ  
エムックス㈱  
㈱中川機器製作所  
㈱サンボーロック  
アルバック成膜㈱  
ダイニツク㈱  
秩父コンクリート工業㈱  
日硝流通㈱  
㈱アールケーエキセル  
㈱エコールドスカイ  
昭和電工㈱  
大橋化学工業㈱  
協和物産㈱  
三矢精工㈱  
資生堂物流サービス㈱  
㈱埼玉テクノス  
日立金属㈱磁性材料研究所

## 2ブロック

幹事会社 13社  
賛助会員会社 121社

### 1グループ

#### ■幹事会社

㈱ゼクセル  
自動車機器㈱  
㈱前田製作所  
●賛助会員会社  
㈱トーツー創研  
㈱アルマエンジニアリング  
日本製紙㈱  
東洋エクステリア㈱  
国産機器㈱  
特殊金属工業㈱  
東洋モートン㈱

バスカル工業㈱  
東洋製罐㈱  
三國ココロラボトリング㈱  
モリヤ㈱  
シチズン吉見㈱  
中央電機㈱  
㈱東京鋳造所  
㈱トーテック  
野口精機㈱  
㈱双葉  
㈱大内製作所  
太陽工業㈱  
㈱アレスティ-東松山工場  
カルソニック㈱関東販売センター  
津田工業㈱  
㈱アリミノ  
松山電子㈱  
昭和機器工業㈱  
㈱ゼクセルタイアック

サンケンエアバックス㈱  
三島食品㈱  
㈱タジマ  
東光㈱  
㈱ユニマットコーポレーション  
横河インストルメント㈱  
サンド薬品㈱  
埼玉工業㈱  
日本電気電波機器エンジニアリング㈱  
ニチバン㈱  
丸美屋食品工業㈱

### 2グループ

#### ■幹事会社

◎サンケン電気㈱  
○小松メック㈱  
職場開発実践センター  
日本レダリー㈱

東洋インキ製造㈱  
大崎電気工業㈱  
●賛助会員会社  
イズミ工業㈱  
入江工業㈱  
コマツゼネラルサービス㈱  
コマツ物流㈱  
サカイヤ銘板㈱  
通信興業㈱  
東京焼結金属㈱  
東和電気㈱  
日研工業㈱  
日本電信電話㈱川越支店  
ヘキストジャパン㈱  
㈱ピーエムエル  
本田金属技術㈱  
㈱土屋製作所  
㈱倉本産業  
赤司製線㈱

## 3ブロック

幹事会社 13社  
賛助会員会社 149社

### 1グループ

#### ■幹事会社

◎大日本インキ化学工業㈱蔵工場  
東日本旅客鉄道㈱東京地域本社  
大宮地区・大宮工場  
日本電信電話㈱NTT埼玉本部  
カヤバ工業㈱浦和工場  
㈱アルピオン  
日産ディーゼル工業㈱  
富士写真光機㈱  
●賛助会員会社  
㈱カンセイ  
シーケーティ-東部販売㈱  
東京インキ㈱  
新潟コンバータ㈱  
前田建設工業㈱  
ユーエムシーエレクトロニクス㈱

日精サービス㈱  
埼玉機器㈱  
三輪精機㈱  
埼玉トヨタ自動車㈱  
日本ビストンリング㈱  
日本電信電話㈱浦和支店  
日本電信電話㈱NTT埼玉ネットワーク  
小野里工業㈱  
東京電力㈱埼玉支店  
㈱谷川電機製作所  
中興電機㈱  
㈱トッパングラフィック  
㈱マエダ  
日本電信電話㈱川口支店  
秀工電子㈱  
シーアイ化成㈱  
㈱井上製作所  
㈱中央ケミカル  
三井金属鉱業㈱  
プリジストンサイクル㈱  
横浜ゴム㈱  
㈱北川鉄工所  
新大宮㈱レストラン山水

東部冶金㈱  
大正製薬㈱  
日本信号㈱  
浦和中央郵便局  
応用地質㈱  
㈱関電工埼玉支社  
東日本旅客鉄道㈱浦和電車区  
㈱芝浦電子製作所  
日本地工㈱  
㈱朝日ラバー  
㈱アイチコーポレーション  
㈱多賀製作所  
㈱ツルゲン  
三井石化産資㈱  
望月印刷㈱  
藤倉ゴム工業㈱  
信越ポリマー㈱  
東急車輛製造㈱  
富士重工業㈱  
埼玉配電工事㈱  
サイボー㈱本社  
太陽毛糸紡績㈱  
㈱JOMOテクノカルリサーチセンター

### 2グループ

#### ■幹事会社

○べんてる㈱草加工場

㈱ニコン  
リンテック㈱  
日本硝子㈱  
東洋パーツ㈱  
河西工業㈱  
日東製粉㈱  
大屋印刷㈱  
小向電機㈱  
㈱東芝 深谷工場  
㈱アールケーエキセル  
㈱徳田銀磨工作所  
萬有製薬㈱  
サンウエーブ工業㈱  
日本メタルガセット㈱  
菱星工業㈱  
菱星電装㈱  
菱星テクノパーツ㈱

日本ドラム工業㈱  
品川電線㈱  
三菱マテリアル㈱  
㈱マルモク  
日本ヒューム管㈱  
関東亜鉛鍍金㈱  
日本電信電話㈱熊谷支店  
東日本旅客鉄道㈱高崎支社  
山川工業㈱  
尾瀬林業㈱  
㈱リード  
エヌケーホーム㈱  
サンケイ化学㈱  
㈱アレスティ-熊谷工場  
丸全昭和運輸㈱

### 3グループ

#### ■幹事会社

◎富士電機㈱  
○三洋電機㈱  
エヌエスケートリントン㈱  
㈱リケン  
●賛助会員会社  
協和化工㈱  
花岡車輛㈱  
羽生プラスチック㈱  
大日製罐㈱  
中央化学㈱  
㈱日経総合印刷  
関東レーザー㈱  
寿屋フロンテ㈱  
ジェコー㈱  
トヨクニ電線㈱

ニッコーシブプロダクツ㈱  
岡谷電機産業㈱  
㈱トーヨー  
㈱埼玉富士  
㈱秩父富士  
㈱東和銀行  
三光合成㈱  
日本フェルト㈱  
羽生三洋電子㈱  
日本精工㈱  
TACO㈱  
熊谷精密㈱  
岩崎電気㈱  
コルクコート㈱  
明和グラビア㈱  
曙ブレーキ工業㈱  
金子農機㈱  
クサカベ㈱

凸版印刷㈱商印事業部  
トッパンディスプレイ㈱  
㈱不二屋  
日本電業工作㈱  
凸版印刷㈱情報出版事業本部  
文京女子大学経営学科  
クラウン精密工業㈱  
新日本無線㈱  
三芳合金工業㈱  
アールディーエス㈱  
東京エアゾル化学㈱  
日本金属㈱  
電気興業㈱  
日本シイエムケイ㈱  
朝霞伸管工業㈱  
特殊精工㈱  
㈱山陽精機  
名和精機㈱  
協伸工業㈱

サンボット㈱  
職場活性化研究所  
東京シリコン㈱  
東都発条㈱  
東洋インキ製造㈱グラビア事業部  
東洋エアゾル工業㈱  
㈱松井製作所  
武州ガス㈱  
和光純薬工業㈱  
ゼオンポリミックス㈱  
東京ガセット工業㈱  
日之出水道機器㈱

### 3グループ

#### ■幹事会社

㈱コーセー  
新電元工業㈱  
日機装㈱  
㈱安川電機

●賛助会員会社  
入間川ゴム㈱  
全国酪農協同組合連合会  
ダイニツク㈱  
日本電波工業㈱  
㈱七星科学研究所  
㈱アルソア中央  
㈱井口製作所  
㈱カンノ製作所  
スーパーバック㈱  
竹内工業㈱  
㈱吉野工業所  
サイタエレベータ製造㈱  
㈱ニット冷熱製作所  
㈱椿本チエイン  
野里電気工業㈱  
平岡工業㈱  
㈱ダイヤテック  
東邦電子㈱

日本電信電話㈱所沢支店  
バイオニア㈱  
シチズン時計㈱  
光邦電機㈱  
NTTプリンテック㈱  
㈱五輪バックギン製作所  
埼玉トヨーゴム㈱  
大道エンジニアリング㈱  
大同メタル工業㈱  
タカギエービー(株)  
ティアック㈱  
帝都ゴム㈱  
㈱日辰電機製作所  
ホーヤ㈱クリスタルディビジョン武蔵工場  
武蔵塗料㈱  
㈱安川ロジステック  
花島電線㈱  
ジールサイエンス㈱  
㈱二ノ宮製作所

富士ゼロックス㈱岩槻工場  
石福金属興業㈱  
関東化学㈱  
医療法人高仁会戸田病院  
㈱日興電機製作所  
日本アンテナ㈱  
㈱旭計器製作所  
㈱日弘  
リンテック㈱エンジニアリング  
スコービルジャパン㈱  
大日本インキ化学工業㈱埼玉工場  
長島鋳物㈱  
八木アンテナ㈱  
㈱埼玉県経営者協会  
富士ゼロックス㈱埼玉支店  
小俣シャッター工業㈱  
㈱フコク

釜屋化学工業㈱  
セキスイ樹脂加工㈱  
三豊樹脂㈱  
片倉工業㈱  
日本ワイパブレード㈱  
岡部機工㈱  
SMC㈱  
関東化学㈱物流センター  
須川工業㈱  
日本化学産業㈱  
理研ビタミン㈱  
エクセン㈱  
城北紙業㈱  
㈱タナカ  
小室鋼業㈱  
リコーユニテックノ㈱  
ロックペイント㈱  
㈱協栄製作所  
埼玉ゴム工業㈱  
㈱サンテック  
ニューウォールシステム㈱  
㈱電機精工社  
㈱吉野ハード

日本電信電話㈱越谷支店  
トッパンプラスチック㈱  
医療法人秀峰会越谷吉伸病院  
精研ダイヤモンド㈱  
テスコ㈱  
㈱中村屋  
日本電信電話㈱草加支店  
旭鋼管鋼業㈱  
ケージーバック㈱  
㈱安藤化成  
日本ケミファ㈱  
アポロ工業㈱  
㈱金門製作所  
エビスヤ工業㈱  
杉田電線㈱  
㈱トーモクプラバール  
藤倉ゴム工業㈱岩槻工場  
富士ゼロックス流通㈱  
北海製罐㈱  
三國ココロラボトリング㈱  
関東レーザー㈱  
東洋製罐㈱久喜工場  
トステム久喜㈱

㈱広岡鉄工  
ソニーマック㈱  
㈱徳力本店  
㈱キクテック  
市光工業㈱  
岩崎樹脂工業所  
ソファルト商事㈱  
特殊電装㈱  
㈱中央住宅  
㈱倉持樹脂工業所  
日本マタイ㈱  
日本クリーンゲージ㈱  
ダイキン工業㈱  
㈱草セル  
積水化学工業㈱  
東京セキスイ工業㈱

# 大会・発表会

- ◇女性大会
- ◇JHS 大会



ウグイスや館内甘まーくこだまして。

花鉢に勝利の美貌が今日の華。



大会賞。そんなときめき読み上げて。



結果待つ。審査のお人・神様や。



花折れば女性の感性浮かび出る。



熟年も努力惜しまず。大会賞！？



詰め掛ける。会場早く開けなされ。



サークルの昼の一時・対談が…。



「お早う」とさわやかに迎えるお客様。



この姿「埼玉名物」なりにけり？。

- ◇選抜大会
- ◇表彰大会



頑張っ、めざすは代表、地区大会。



地区代表。この感激を待つ瞬間！？



この桶が名誉の証！選抜大会。



満席にお客迎えた良き時も。



講演は最新情報溢れてる。



この会場。地区のへソなり大宮市民会館

# 大会・発表会

## ◇ブロック躍進大会

第3253回QCサークル埼玉地区躍  
主催 QCサークル関東支部埼玉地



楯の授与。もっと近づけ両者とも。



カラオケと勝手違う  
マイク持ち。



質問に、待ってましたと名調子。



チェックイン。発表サークル主役だね。



真剣に我が社の発表。応援団。



この笑顔！今日の審査に期待附け。

## ◇ブロックミニ発表会



やりました。外部発表。自信満ち。



地区幹事。若さ自慢のニューリード。



神妙に賞状授与式・武者震い!?



ワイガヤで思わず握手の和が育ち。



自身つき俺らサークル優秀賞。



関係で築いた活動・いま実る。



活動の評価に嬉れしミニ発表会。



演壇に耳を傾け、どん欲に!?

# 研修会・交流会

- ◇推進者研修会
- ◇リーダー研修会
- ◇部課長研修会
- ◇工場交流会



座学も楽しく、笑顔で学習。



別れの悲しや、涙も出るさ！



工場を見せて、聞かせて、語らせて。



深夜まで。頭脳固くて、苦しみて。



GDに他社の良い説学び取り。



作戦は？果して的中したのかさ？。



年の功。受講態度もソツがなし。



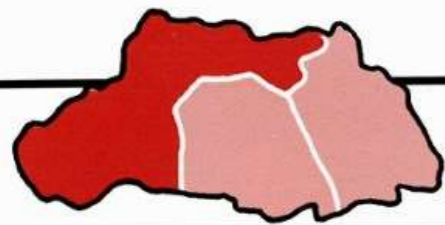


# うんえい

---



面の匠会作品より  
牙不動 松本宏一作



# 第1ブロック幹事紹介

◎ブロック長 ○副ブロック長 ☆事務局



◎山口幹事



在家幹事



石山幹事



○川島幹事



遠藤幹事

## 富士電機(株)吹上工場

平成7年度ブロック長会社として、社会環境の変化に応じたQCサークル活動に一助。

## 三洋電機(株)自販機事業部

QCサークル埼玉地区の更なる発展に少しでもお役に立てるよう、新たな気持ちで頑張ります。



中村副世話人(幹事兼務)



田尻幹事



中前幹事



仙田幹事



折居幹事

## スカイアルミニウム(株)深谷工場

この20年、人材育成の糧として、数多くの参画の場を与えたのはこれしかないと思う。

## 日立金属(株)熊谷工場

激動のご時勢、QCサークル活動の曲がり角、見直しを進め、次の20年へのステップアップとしよう。



島野幹事

## カヤバ工業(株)熊谷工場

会合・和・知恵等々で20年。これからの10年は、創意・創意また創意。



阿部幹事



五月女幹事

## 埼玉日本電気(株)

20周年の今こそ、転換期の渦中。実行は幹事の意識改革、そして新・QCへの脱皮。



小山幹事



布川幹事

## (株)東芝深谷電子工場

QCサークル活動は、企業の発展のみならず自己の成長、そして、人間融和への基礎である。



☆星野幹事



☆森幹事

## 三菱電線工業(株)熊谷製作所

15周年をブロック長会社で、20周年を地区長会社として迎え、誠に光栄であります。地域の発展に一層の精進を。



藤野幹事

## エヌエスケートリントン(株)鴻巣工場

変革を迎えた20周年、それに対応出来る幹事になるため、己れの心の変革にチャレンジ!!。



武井幹事



渡辺幹事

## (株)サイボウ本庄

QCサークル活動を通じ、更なる自己研鑽とチャレンジ精神で、埼玉地区の飛躍を期待します。20周年バンザイ!



川鍋幹事



齋藤幹事



末富幹事



吉田幹事

## 日本鋼管ライトスチール(株)熊谷製造本部

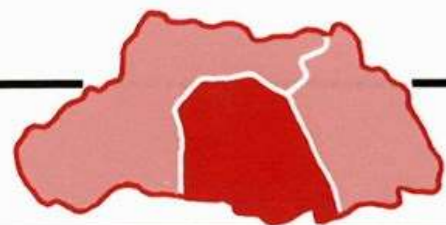
会社創立34年のうち、QCサークル活動約30年、今後この組織を活用して人材の育成をします。



白石副世話人(幹事兼務)

## (株)リケン熊谷事業所

人生の充実期を職場と共に過ごす。この生活に生きがい求め、無限の可能性に挑戦!



## 第2ブロック幹事紹介

◎ブロック長 ○副ブロック長 ☆事務局



◎老沼幹事



谷澤幹事



熊谷幹事



中島幹事

### サンケン電気(株)

行事編集委員として、20年の歴史を紐解き、色々と勉強になりました。

### 自動車機器(株)

埼玉地区も「成人」を迎え、21世紀に向けて新たな心で次への第一歩を踏み出したい。



古谷幹事



新村幹事



梶田幹事



土屋幹事

### 東洋インキ製造(株)川越工場

支え、支えられつつ20年、幹事の力を合わせて、新たな前進へ!

### 株ゼクセル東松山工場

結成20周年おめでとうございます。夢空間のあるQCサークル活動で、ぜんしん!



北島幹事



藤沢幹事



平野幹事

### 大崎電気工業(株)埼玉工場

努力なくして継続はなく諸先輩が築かれた活動の重みを感じます。

### (株)コーセー狭山工場

今年、前任者とバトンタッチしました。地区発足20年の歴史を汚さないよう頑張ります。



斉藤幹事



金澤幹事



越後谷幹事



三橋幹事

### 日本レダリー(株)志木事業所

QCサークル活動の重要性が、地区幹事となって更にわかった気がします。

### 日機装(株)東村山製作所

20年の歴史に、更に20年の歴史を重ねるため、静かに、力強く、その一歩を踏み出そう



○加藤幹事



根岸幹事



木村幹事



北林幹事

### 小松メック(株)川越工場

20周年おめでとうございます。弊社も今年30年。気持ちも新たに頑張らしましょう。

### 職場開発実践センター川越事務所

日本は構造改革の大きな波の中にある中、埼玉地区の良さを生かしながら、21世紀に向けて頑張ろう!!



小島幹事



大川幹事



有光幹事



安部幹事

### 新電元工業(株)

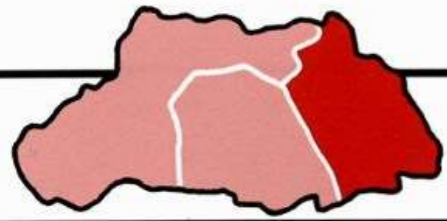
20周年を転機に、より一層地区活動と共に飛躍したいと思います。

### 株前田製作所東京工場

成人になってもまだまだ伸びざかり。みんなで大きく育てましょう。

### 株安川電機東京工場

諸先輩の築いたQCサークル活動の輪を、更に拡大していきましょう。



# 第3ブロック幹事紹介

◎ブロック長 ○副ブロック長 ☆事務局



◎松崎幹事



高塚幹事

大日本インキ化学工業(株)蕨工場

飛躍！それは努力の積み重ね。新たな発展に向け頑張ります。



○吉松幹事



小豆沢幹事

ぺんてる(株)草加工場

いつまでも初心を忘れずに、30周年を目標として頑張らしましょう。



大島幹事



櫻井幹事

日本電信電話(株)NTT埼玉本部

幹事会社となって5年目。これからも頑張ります。



落合幹事



腰塚幹事

日産ディーゼル工業(株)本社・上尾工場

賛助会員会社の人達との接触は、QCサークル活動の原点を常に問いただされます。



北村幹事



佐々木幹事

石福金属興業(株)

地区幹事になって早3年。私の人生の一コマを刻むシーンとなるでしょう。



尾島幹事

カヤバ工業(株)浦和工場

地区財政が厳しい時代をみんなの力で乗り越え、今日の地区を築いた楽しい思い出。



佐久間幹事



寺島幹事

(株)アルビオン上尾工場

地区幹事の一員として全力を尽くして頑張ります。

リズム時計工業(株)埼玉事業所

諸先輩の培った、QCサークル活動の貴い歴史を大切に前進したい。



枝久保幹事

富士ゼロックス(株)岩槻工場

行事打合せで深谷に行き、雪に降られて車を置き、電車での帰宅が今でも懐かしい。



川上幹事



川村幹事

富士写真光機(株)

地区の幹事として頑張っています。宜しくお願い致します。



野口幹事



井上幹事

関東化学(株)草加工場

幹事会社歴4年と幼いですが、さらなる成長へと邁進します。



☆木原幹事



☆跡部幹事



立山幹事



黒須幹事



西本幹事

東日本旅客鉄道(株)東京地域本社・大宮地区・大宮工場

20周年の節目に幹事としての一役を担えたことに喜びを感じます。賛助会員の皆様の意見を活かし、サークルのニーズに合った活動を目指し全力投球で頑張ります。

# 地区で活躍された、元幹事紹介

平成3年度～6年度に在籍し且つ5年以上の幹事の皆様方です。

## 第1ブロック

### 思いでメッセージ



株式会社リケン  
中澤清治さん

私が幹事登録しましたのは昭和53年4月、以来連続16年間在籍、この間語り尽くせない多くの思い出が脳裏に浮かんできます。特に色々な「会社・人」との出合いの場が多くもて、それぞれの思想が自分にとって得難い思い出となったことです。埼玉地区が各QCサークルに支えられ20周年を迎えられましたことは嬉しさ感慨であります。最後に埼玉地区が21世紀に向けてさらに飛躍することを切望致します。

株式会社リケン 熊谷事業所 中澤 清治  
三洋電機株式会社 自販機事業部 岡戸 信之  
日立金属株式会社 熊谷工場 面川 進  
カヤバ工業株式会社 熊谷工場 渡辺 宗晴

## 第2ブロック

### 思いでメッセージ



株式会社コーセー  
小林政雄さん

地区を5年以上もやっていると、いつも顔を合わせるみんなが、会社の人間か埼玉地区の人間かわからなくなるときがある。でもだいたい同じようなものだ。その人の長所や欠点が脳裏に焼き付いている。その中で自分と似た人間を見つけだすと非常に嬉しい。大袈裟に言えば黒田官兵衛が竹中半兵衛とバッタリ顔を見合わせたようなものだ。そんな思い出のある地区活動はもう還る事のない人生の青春であった。

株式会社コーセー 狭山工場 小林 政雄  
株式会社コーセー 狭山工場 小平真知子  
サンケン電気株式会社 今田 喜郎  
自動車機器株式会社 根岸 徹  
自動車機器株式会社 藍原 哲  
新電元工業株式会社 横田 義夫  
東洋インキ製造株式会社 川越工場 渡辺 信夫  
株式会社安川電機 東京工場 小澤 和夫

## 第3ブロック

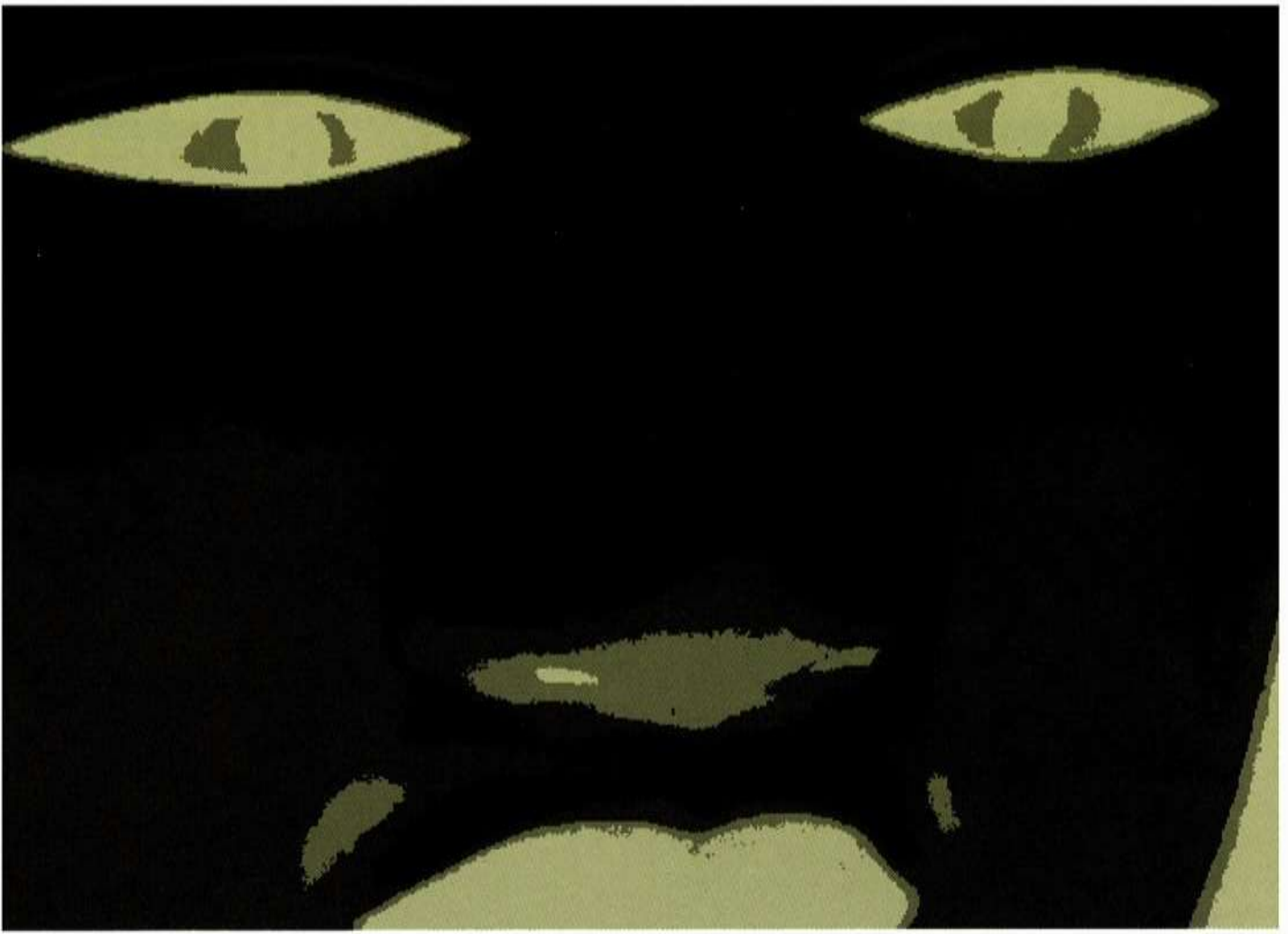
### 思いでメッセージ



日産ディーゼル工業株式会社  
斎藤六郎さん

QCサークル埼玉地区発足20周年お目出とうございます。幹事在籍中は、公私共御世話になり感謝致します。15周年記念大会・幹事研修会等が印象に残っています。現在、埼玉地区ノウハウシリーズNo.1で生きいきQCストーリーが職場で、家庭で大変役立っております。又毎年、正月には幹事OBを中心にしてお睦を深めております。今後益々の、埼玉地区QCサークル活動の発展を祈念致します。

日産ディーゼル工業株式会社 上尾工場 斎藤 六郎  
日産ディーゼル工業株式会社 上尾工場 傅田 正二  
大日本インキ化学工業株式会社 蕨工場 吉野 勝廣  
株式会社アルビオン 上尾工場 木幡 紀夫  
石福金属工業株式会社 松本 清志  
べんてる株式会社 草加工場 林田 恒彦



# ぶろつく

---



面の匠会作品より  
中将 豊田友子作

# 第1ブロック

ブロックを  
見せます！  
見えます!!  
この5年。



平成3年度 ブロック長 株東芝深谷電子工場  
**ブロック活動の定着をめざす**

平成4年度 ブロック長 スカイアルミニウム株深谷工場  
**ブロック活動の更なる躍進**

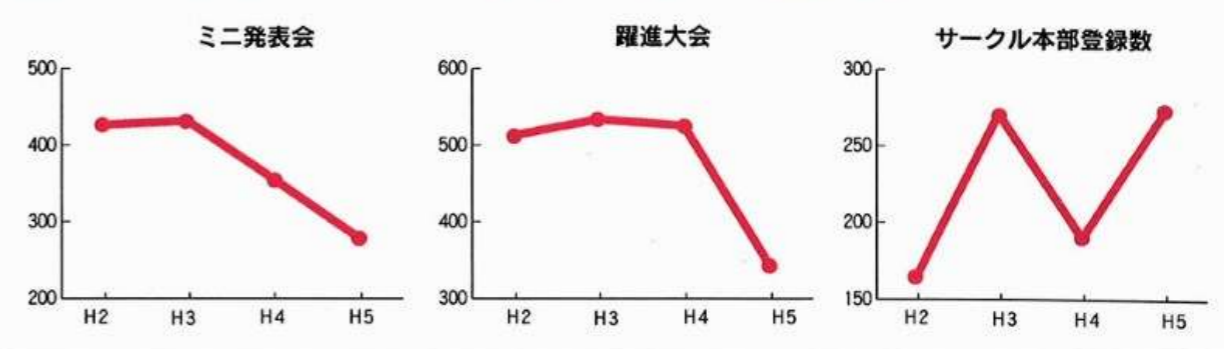
平成5年度 ブロック長 日立金属株熊谷工場  
**ブロック活動に創風を起こす**

平成6年度 ブロック長 カヤバ工業株熊谷工場  
**躍動感あふれるブロック活動へ**

平成7年度 ブロック長 富士電機株吹上工場  
**ブロック活動の明日を創造する**

賛助会員研修会

# 逆風に向かって自ら育て創る!!



**1Gr**  
本庄・児玉・上里

**2.4Gr**  
秩父・深谷・熊谷

**3Gr**  
行田・羽生・鴻巣・吹上

# 第1ブロックの今後

## 和 輪 環

1. 賛助会員会社の拡大
  2. 幹事会社の拡大増強
  3. ブロックミニリーダー研修会の実施
  4. ブロック行事の充実
- これらを通じて  
**地域・企業の発展に寄与する。**

## 第2ブロック

ブロックを  
見せます！  
見えます！！  
この5年。



### ブロック活動活性化に向けて

平成3年度ブロック長協会（株）コーセー  
ブロック強化が叫ばれ、財政が豊かになった頃だった。横断幕やネームプレート等大会準備の数々も独自で購入し、地区の負担を軽くする様工夫したのもこの頃である。なかでも大口の購入物として、ビデオカメラがある。高額ではあったが発表サークルの成長ぶりや、大会・研修時の反省材料として「目で見る管理」に役立てられた。又、女性幹事が一番多かったのもこの頃。幹事の参加率が高かったのもうなづける。

### 賛助会員会社をお訪ねしたあの頃

平成4年度ブロック長協会 自動車機器(株)  
ブロック長協会を担当して間もない頃、担当している賛助会員会社を訪問する機会を得て、多くの窓口担当の方とお話しご意見をお伺いした事が昨日の事です。それから3年、埼玉地区も20周年を迎える事ができました。これも一重に賛助会員会社の並々ならぬご支援ご協力の賜物と厚く感謝申し上げます。ブロック活動も昭和55年以来16年目を迎え益々意義のある活動が出来る事を期待します。

### 魅力ある行事を求めて

平成5年度ブロック長協会（株）安川電機  
経済情勢が悪化し、会員の皆さんが行事に参加しにくい環境の中での活動でした。  
●賛助会員研修：1日コースを参加しやすい時間帯の半日コースに変更  
●躍進大会：体操金メダリスト遠藤幸雄

氏の特別講演が好評を博す。  
●ミニ発表会：アンケートにもとずいた、幹事手作りの特別企画の継続  
一人でも多くの皆さんに参加して頂くために、幹事一同頭を悩ませた1年でした。

### QCサークル活動の真価を問われた時

平成6年度ブロック長協会 日機装機  
日本経済のバブル崩壊が、地区活動に影響を与え、参加者数も減少しサークル活動にも少しづつ陰りが出てきた時代。しかし、今こそサークル活動の真価が問われる時だとばかりに、原点に立ち帰り、賛助会員会社と幹事会社は、より一層交流を深め、活動運営に創意と工夫を凝らし一生懸命努力した時代でもありました。これからも、この志を忘れず、一層協力し合い、サークル活動発展に努力してもらいたい。

### 地域に密着した活動を

平成7年度ブロック長協会 サンケン電気(株)  
埼玉地区の活動も20周年を迎えました。地区発展のためにご尽力された先輩幹事のご苦勞に感謝致します。本年は、各行事への参加動員数の激減、賛助会員会社の減少等、厳しい試練の年となりました。これからは、より一層地域社会と密着した活動を展開させねばなりません。賛助会員会社と幹事会社が一体となって行事への企画・運営を図り、共にブロック発展のために努力されるよう期待しています。

## 第2ブロックの飛躍

第2ブロックは20周年を迎え飛躍します。15周年のタイトルは「前進」イメージは機関車ですね。20周年の「飛躍」これは大空を駆け巡る大きな鷲とか飛行機でしょう。

6年度の第2ブロック幹事研修会では明日に向かって「飛躍」するため、目標に沿った研修内容として航空自衛隊入間基地を見学しました。管制塔・レーダー基地・ヘリコプターの操縦席や内部構造・航空機の離発着など、見て触って感動と驚き…しかし、もっと驚いたのは隊員の任務にQCサークル活動を取り入れようとしている事でした。

隊員の方々の温かい心配りに感激…昼食は兵舎食堂で仲良く「オイシカッタ」



### ミニ発表会

3会場93社437名が参加、募集人員を超える賛助会員が企画運営に携わり盛況であった。『特別企画』の「QCサークル活動の用語を学ぶ」は担当幹事の手作りによるもの。初心者向けとして好評。

### 工場交流会

会場提供会社3社、3会場で67社200名が参加盛大に実施された。特に各社の特長が十分に発揮され内容の充実がみられた。

### 躍進大会

会場川越市民会館に募集人員を超える63社434名が結集『特別企画』『改善提案でサークル活動のレベルアップ』小平講師が非常に分かりやすく説明し好評だった。

### 賛助会員研修会

3会場40社85名が参加、GDでは熱心な討議が行われ、今後のブロック行事への積極的な参加が期待できる。賛助会員会社と幹事会社との交流が図られた。

### 第1グループ

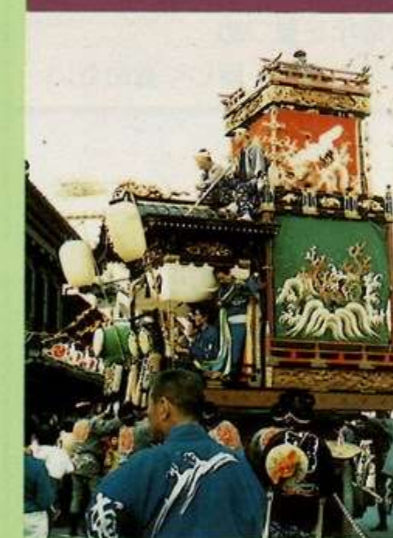
東松山市 坂戸市  
鶴ヶ島市 毛呂山町  
小川町 吉見町



毛呂山町 流鏝馬の詩

### 第2グループ

川越市 上福岡市  
志木市 朝霞市  
新座市 和光市



川越市 小江戸の祭り

### 第3グループ

狭山市 所沢市  
入間市 飯能市  
東京都の一部を含む



狭山市 足踊り



## 第3ブロック

ブロックを  
見せます！  
見えます！！  
この5年。



平成  
3年

### 地域と共に

ブロック長  
石福金属興業株

工場交流会を  
ブロックに移行した年

工場交流会は、三会場全てを全日大会とし、参加者のニーズに応え参加率は実に135%と大盛況であった。

【主な行事・推進事項】

- 各賛助会員会社を手分けして訪問
- 幹事一同講評の仕方を勉強
- 躍進大会の特別企画が大好評

平成  
4年

### 地域に密着した交流

ブロック長 カヤバ工業株浦和工場

ブロック活動は賛助会員と一体となり行事の企画から運営まで実施

- QCストーリー・手法の研究会
- 4会場284名が参加した交流会
- QCクイズで楽しく学んだ躍進大会
- 賛助会員との協力で盛り上がったミニ発表会

平成  
7年

ブロック長  
大日本インキ化学工業株蕨工場

2グループ制  
スタートの年

30周年を見つめ  
ゆるやかに、新しく進めたい

平成  
6年

ブロック長  
リズム時計工業株埼玉事業所

ブロック活動の  
発展をみつめ  
ブロック長  
輪番制度を導入

- ブロック活動のさらなる発展を願い、輪番制度を確立する。
- 幹事どうしの相互理解と、幹事会社の受入れ体制を考え、審議を重ね結論に至る。
- 4グループ制から2グループ制への移行を決定

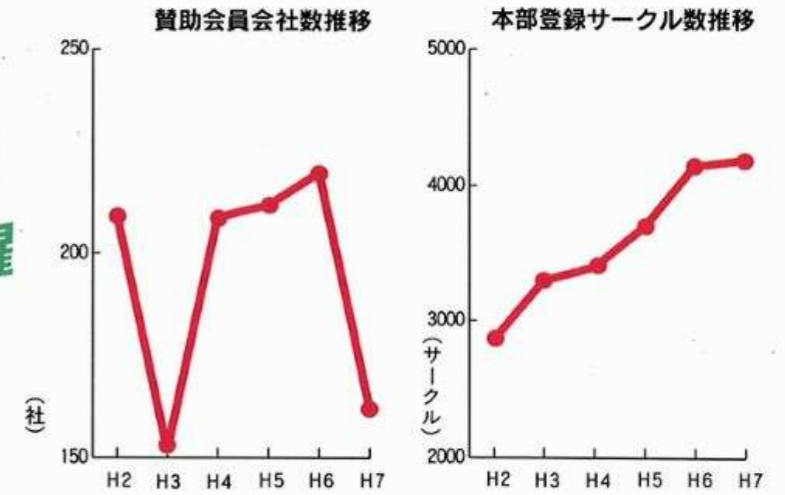
平成  
5年

### ブロック運営の再構築

ブロック長 日産ディーゼル工業株本社・上尾工場

- 経済環境の悪化、QCサークル活動試練の年
  - ・グループ長会議開催とブロック内連携強化
  - ・ブロック活動運営の工夫と財政立て直し
  - ・活動の基本に立ち返り足元を固める
- 明日のサークルを真剣に論議（賛助会員研修会）
- 盛り上がったQCクイズ（ミニ発表会）

ふり返れば20年  
未来に向かって  
更なる飛躍



# ブロックの絆は…!?

## 賛助会員の和も輪の中に



グループディスカッションのひとつとき。  
意見も出尽きて名(迷)案は、この直後に!



まだ固い雰囲気か…!?  
しかし、皆さん真剣な思いで研修中。



肩も凝ります。叩きます。  
アイスブレイクのひとつとき。  
(彼女の肩には遠慮がち?)



# とうこう

---



面の匠会作品より  
大べし見 小澤博文作

## 特選



富士写真光機株「男女5人サークル」 佐々木仁美

## 自分たちの活動が認められた体験記！

### ▼なぜ私達の活動がだめなの

第十四回QCサークル社内発表大会出場サークルの選考会が開かれています。

二年連続社内発表大会で金賞をいただいている私達は当然出場できるものと思っていました。しかし結果は「次点」、全員ガックリ！

今回の活動「リースマット料金の削減」は、私達サークルの弱い部分であるデータの数値化を必死にならなければならない。メンバー全員が汗まみれ、埃まみれになってまとめた自信のあるものでした。それなのに、なぜ？確かに、発表会後「内容が難しすぎてよく分からなかった」「インパクトがなかったね」などの声が聞かれました。

社内発表大会に出場できないことが分かった。今皆に理解してもらえない表現方法の難しさ、そして、一回一回の発表の大切さに初めて気が付いたのでした。

### ▼プレゼンテーション力を向上させたい

でも、どうしたら皆に分かってもらえる表現力が身に付くのでしょうか？インパクトがある発表をするにはどんなことが重要になるのでしょうか？

こんなメンバーの気持ちがあるテーマとなりました。「OHP作成方法によるプレゼンテーション力の向上」です。全員でOHPの作り方、表現の仕方についての勉強が始まりました。

そんな中、私達の気持ちを知って知らず、サークル事務局から「外部発表大会に出場してみないか」というお話をいただきました。

目の目を見ることができなかった活動「リース

マット料金の削減」を生まれ変えたいメンバーの気持ちは一つになりました。

### ▼苦勞した点はなんだったの

「外部の発表会ではもう一歩だね、この発表で何を表現したいの？」事務局の方の一言「まだ、ダメですか」作り直したOHPを前にうなだれる私達。このままでは認めてもらえないことはできないノでも、どうすればいいの？

「苦勞したこと、工夫したことをストレートに表現してこらん」その言葉は、私達を初心に帰すものでした。そう、この活動で学んだことは数え切れないほどあったはず。もう一度、視点を改めてみよう！各ステップで苦勞したこと、工夫したことを洗い出してみました。そして、事務局に何度も足を運び、表現方法のノウハウを教えてもらい、やっとの思いでOHPと発表原稿にOKが出ました。

### ▼私達の活動が理解される

私達が出場する埼玉地区表彰大会が一月後に迫り、発表の練習にも熱が入ってきました。しかし、なかなか会場に訴えるような発表ができません。原稿は読むのではなく語りかけることができるように、そしてメリハリをつけ会場の後ろまで声が届くように、発表・OHP・会場が渾然一体となるように、このような丁寧な指導を事務局や上司にいただきながら練習を重ねて行きました。

ついに発表当日、「練習通りに頑張ろうね」メンバーと確認し合い舞台へ向かいました。発表している間、ずっと足の震えが止まらず舞台上に手を置

いていたのを覚えています。でも、無事発表を終えた時は、「ベストを尽くすことができた」そんな思いでいっぱいになりました。

全サークルの発表が終了し、いよいよ審査結果の発表です。今までの活動を思い出していました。苦勞したことなど忘れてしまい、メンバーと過ごした時間だけがとても大切に感じられました。

「発表ナンバー3 男女5人サークル 大会賞」私達の活動が理解してもらえた！皆頑張ったものね！喜びと安堵感が広がっていきます。しかし、その後、「埼玉地区代表は富士写真光機株、男女5人サークル」と発表された時は、驚きとともに目頭が熱くなりました。

### ▼忘れられない貴重な体験

幸運に恵まれ、関東支部表彰大会においても、JHS部門、支部長賞の栄誉をいただくことができました。私達の活動が評価され、忘れられることのできない最良の日となりました。私達サークルはこの「リースマット料金の削減」という一つのテーマで、最低の沈んだ気分から本当の満足感を味わうと言った波瀾万丈的な体験をすることができました。この体験が私達の糧となり、また一歩成長できたように確信しています。こんな体験ができたのは地区の方々、事務局、上司の温かいご指導のおかげと思っています。この場をお借りしてお礼を申し上げます。

本当にありがとうございます。

## 入選



## 今、私の出来る事を精一杯に：

(株)コーセー狭山事業所 須藤ゆかり

S55年に入社と同時に、社内でもトップレベルのサークルメンバーとして仲間入りをし、活動がスタートしました。

先輩方の暖かい指導を受け、サークル活動がとても楽しかったのを覚えています。

そしてもちろん、難しさや大変さを味わう事になったサークルリーダー時代。

S61年には全日本選抜大会の舞台も経験する事が出来、とても思い出深いものとなっています。

このような恵まれた体験をした後、S63年にインストラクターとしての第一歩を踏み出す事になりました。

インストラクターとは、サークルの直ぐそばで指導を行う、お兄さん、お姉さんの存在です。

今までの経験を活かし、頑張ろうと腕まくりをする気持ちで始めました。しかし、実際に指導するとなると問題ばかり、伝えたい事が上手く説明できなかつたり、サークルとの打ち合せ時間がかかなか調整出来なかつたり、途方に暮れる事ばかりでした。

そんな私を尻目に、直ぐそばでは男性インストラクターが、上手にサークルの指導を行っていました。

「本当に、私に出来る事なんかあるんだろうか？」  
と思ひ悩む日々が続きました。

そんな時、社内のQCストーリー教育でトレ

ナーを担当する事になりました。

私以外は、全員が男性トレーナーでした。

心細い気持ちを必死で隠しながら、手作りの教材で教育を進めました。

やっと教育が終了した帰りぎわに、パートタイマーの方が「男の人の説明は難しくて、須藤さんの時だけが眠くなかったよ」と声をかけてくれました。

その言葉にハッとしました。

今まで私は、何をあせていたんだろう肩を張らずに、自分らしくやって行けばいいんだ、工場の中で、たった一人の女性インストラクターとして、男性では照れてしまい、言えないこと、やれない事を、私はやっていこうと決心しました。

そう思った瞬間に、やっと自分の役割が見えてきた様な気がしました。

そのための下準備としてまずは、担当サークルの長所、短所、特徴等をまとめました。

そして個々のサークルに合わせた、指導ポイントを盛り込んだ計画表を作成。

サークルを指導するときに、特に気をつかったのは、手法の教育方法です。

サークルが興味を持ってくれそうな題材を準備。

若いサークルには、アイドルの名前を上げ、何故人気があるのかを特性に、特性要因図を勉強したり、主婦のサークルには、家庭の中の事を問題

点に選んだり工夫を凝らしました。

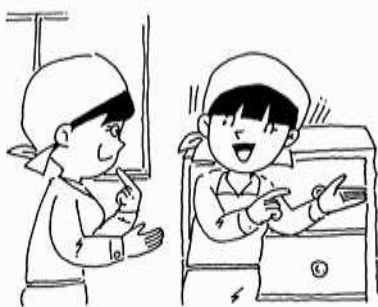
又、それらの教育を一度では終わらせずに最低4回方式が私流です。

1回目は、座学で知識編、2回目は身近な題材で練習、3回目は、テーマのなかで実践、4回目は確認テストというように、しつこく進めました。人間関係の難しい問題にも、サークルと一緒に泣いたり、笑ったりを繰り返しながら、ひとつひとつ乗り越えてきました。

私は、指導者としてまだまだ足りない事だらけです。

でも負う事無く、悩みながらサークルと一緒に、成長していきたくと思っています。

指導者としての情熱を忘れずに、今私に出来る事を精一杯に行きたく思います。



## 入選



QC活動と仲間たち  
東日本旅客鉄道株大宮工場 秋山 政敏

「えっCランク」なんてCランクなんだ？私達のサークルだけのこの初めての発表はCランクでした。私達サークルのメンバー全員はAランクまでとは言わないまでも、Bランクは大丈夫だと思っていました。Cランクになってしまつてメンバー全員がやる気無くし、「QCなんか止めよう」と言い出し始めたのです。Cランクを取るサークルはあまりありません。最低のQC発表だったのでしょいか？とても悔しくて悔しくて他のサークルに負けたかと思つたと涙が出てきそうな感じでした。しかし、自分はこの時リーダーを務めていたので、このままだけこのサークルを消滅させてもいいものか、もう一度考え直しこれからのQC活動をどうするのかメンバー全員に問いかけてました。その結果、活動をやめると続けるのと半分に分かれました。もう一度全員で討論をした結果、もう一度QC発表をして、Aランクを取れなかつたらQC活動をやめようという全員の意見がまとまりました。さあこれからが大変です。私達のQCレベルはCランクしかありません。それを次の発表会までAランクのレベルまで上げるのですから容易ではありません。どうしようかと思つている時、新しく一人先輩がメンバーの一員として加わってくれたのです。そして、色々とアドバイスをしてくれ、「何故Cランクなのか調べてみなさい」と助言されました。ど

んな点が不足しているのか、どんな活動をしてきたのか復習してみました。自分達の力を知ることにより今後の活動のレベルアップに連なるとはなれないかと思ひました。さつそく調査した結果、QCストーリーが全く無視されておりました。今までのQCストーリーは、理解しているつもりでしたが、とんでもない間違いでした。又、発表の際のOHPの字句等も悪く他にも欠点が多々見られました。メンバーでこれらの悪い点を一つ一つ直し「次はAランクを」を合言葉に次回発表会までの百二十日の計画を練り直したのでした。まず実行したのはQCストーリーを勉強することになりました。QCの本を二冊みんなでお金を出し合い購入しました。本を全部読み理解してからの活動では遅いとの判断から、活動を進めながら勉強でした。途中理解出来ないものは全員で考え、それでも解らないときは、支援者に相談し解決してきました。そして残り一カ月となり、QCストーリー通りの活動も順調に進み、苦手をワープロ使用も休日返上の猛特訓で何とか使用出来る様になりました。そして、いよいよ科のQC発表会の前日となり私達メンバー全員の力を合わせて作成したQCストーリーがここに完成したのでした。あとは明日の発表を持つばかりです。みんな一人一人が自分なりに良く頑張ったなあと思ひました。そして発表会当日、ドキドキしながら前に出てメン

バー紹介、発表と続き、終つてほつとしました。翌日結果が出て、なんと私達のサークルが科代表となつたのです。うれしいのとこれからが大変だと思ふ気持ちでいっぱいでした。

さあ工場発表に向けて、猛ダッシュOHPや発表原稿の見直しです。支援者にも協力してもらい準備OK、工場発表会に臨みました。発表当日は再見直して全員の「OK」サインで確認を取り合いました。工場長や各科長が座る顔を見るとドキドキが不安に変わつていったのでした。発表を終了し審査結果が出ましたが、何んと私達の「たけのこサークル」が名を連ねていたのでした。私達は、入賞することはずなかつたと思つていたので、全員下を向いておりました。「優秀賞」全員の目が点になってしまつた。言葉も失つてしまつた。今思い返れば、Cランクから始めて色々と大変な思いをしてきました。ここまでこられたのも、一人一人のやる気と目標と全員の力の結果が実を結んだのだと思ひます。これからも目標を常に高く持ち、地道な活動を積み重ね、たけのこサークルをより大きく、更に前進させてゆきたいと思ひます。

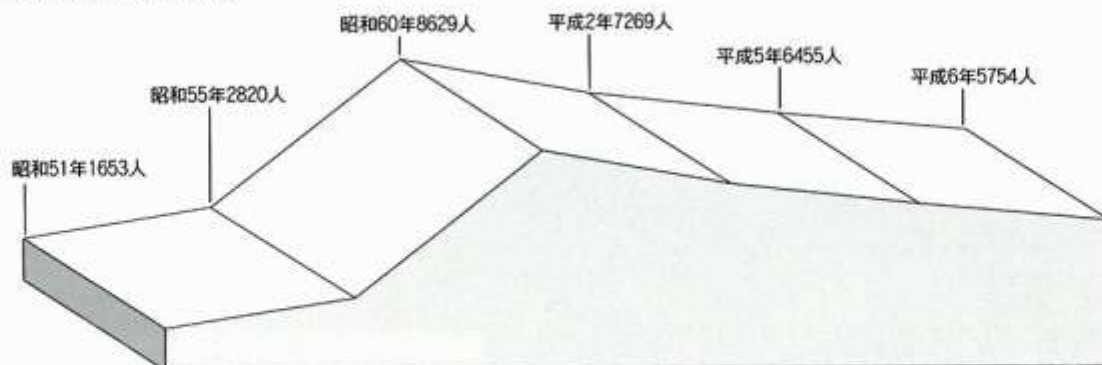


---

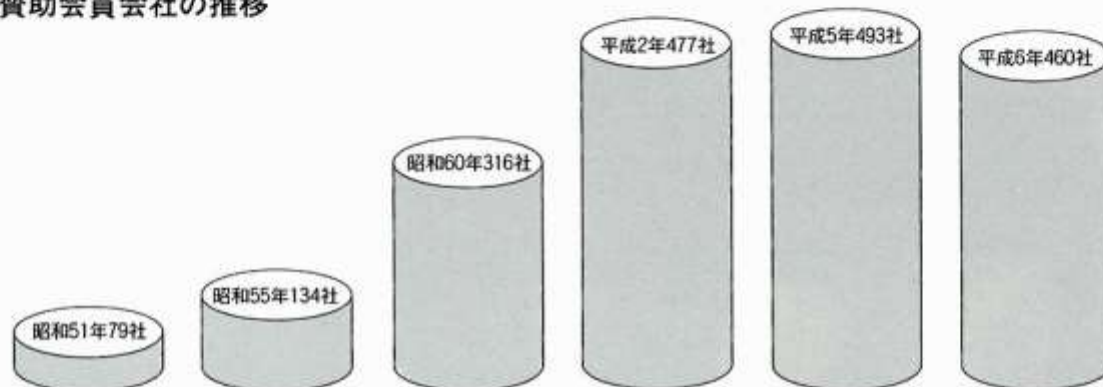
しりょう

## 成長の記録

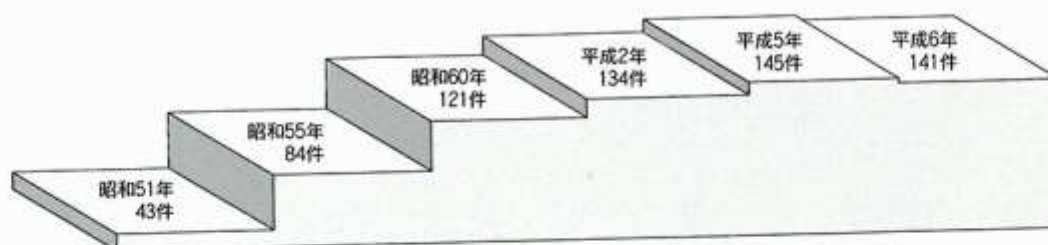
### 行事参加者数の推移



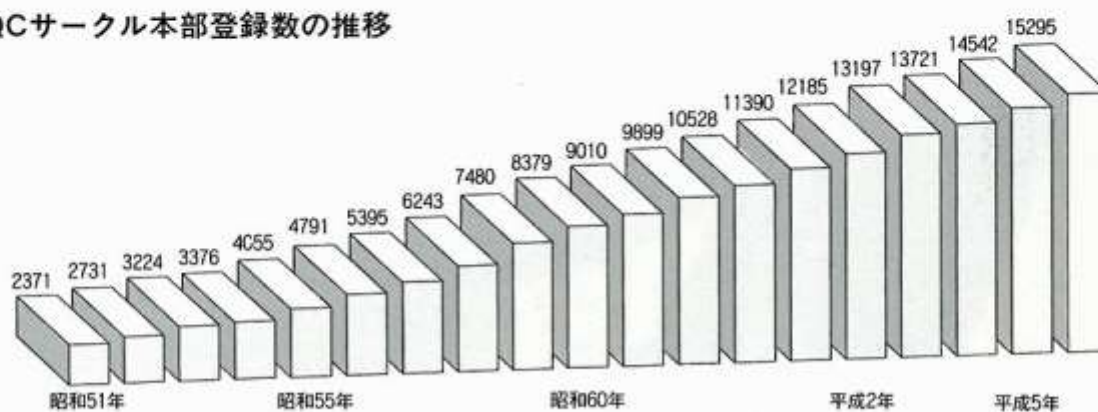
### 賛助会員会社の推移



### 地区行事発表件数の推移



### QCサークル本部登録数の推移





## 全日本選抜・関東支部選抜・表彰大会出場サークル

年度	関東支部選抜大会	全日本選抜大会	関東支部表彰大会
昭和51	新電元工業(株)飯能工場 「育つ杉の子」サークル		雪印食品(株)春日部工場 「G2CA-1」サークル
52	ロンシール工業(株)蒲生工場 「検査課」サークル		ぺんてる(株)草加工場 「りんどう」サークル
53	富士電機製造(株)吹上工場 「625」サークル		富士電機製造(株)吹上工場 「615ヤマチャン」サークル
54	ぺんてる(株)草加工場 「りんどう」サークル	本部長賞金賞	日産ディーゼル工業(株)川口工場 「ファミリー」サークル
55	(株)小林コーセイ狭山事業所 「雑草」サークル	本部長賞金賞	雪印食品(株)春日部工場 「育成」サークル
56	(株)小林コーセイ狭山事業所 「PBX」サークル	本部長賞金賞	(株)小林コーセイ狭山事業所 「雅」サークル
57	(株)小林コーセイ狭山事業所 「カインド」サークル	本部長賞金賞	ぺんてる(株)草加工場 「コスモス」サークル
58	小松インターナショナル製造(株)川越工場 「ブーム」サークル		エヌエスケートリントン(株)鴻巣工場 「ジョイント`4`」サークル
	ぺんてる(株)吉川工場 「チャレンジ」サークル		
59	(株)小林コーセイ狭山事業所 「てんとう虫」サークル	本部長賞金賞	(株)小林コーセイ狭山事業所 「ふれぐらんず」サークル
60	(株)小林コーセイ狭山事業所 「雅」サークル		富士電機(株)吹上工場 「どりき号」サークル
	富士電機製造(株)吹上工場 「F4ファミリー」サークル		
61	(株)小林コーセイ狭山事業所 「ゲイリー」サークル	本部長賞金賞	富士ゼロックス(株)岩槻事業所 「あいぜん」サークル
	富士ゼロックス(株)岩槻事業所 「大和&スターパート3」サークル		
62	富士電機製造(株)吹上工場 「ゼロファイター」サークル		(株)小林コーセイ狭山事業所〈支部長賞〉 「もみの木それいゆ」合同サークル
63	(株)小林コーセイ狭山事業所 「こだま」サークル	本部長賞金賞	富士電機(株)吹上工場 「スターファイブ」サークル
平成元	(株)小林コーセイ狭山事業所 「もみの木それいゆ」合同サークル		自動車機器(株)「すみれ」サークル
	ぺんてる(株)吉川工場 「野草」サークル		
2	富士電機(株)吹上工場 「C. S. L」サークル	本部長賞銀賞	富士電機(株)吹上工場 「カスタム」サークル
3	沖電気工業(株)本庄工場 「アラカルト」サークル		(株)コーセイ狭山事業所 「あじさい」サークル
	ぺんてる(株)草加工場 「あかちょうちんズ」サークル		
4	(株)コーセイ狭山事業所 「もみの木それいゆ」合同サークル		富士電機(株)吹上工場 「D-51」サークル
5	ぺんてる(株)草加工場 「バッピー&プルー」サークル		(株)安川電機東京工場 「一気通貫」サークル
6	(株)コーセイ狭山事業所 「サザンクロス」サークル	本部長賞銀賞	富士写真光機(株)〈支部長賞〉 「男女5人」サークル
	ぺんてる(株)草加工場 「スイートビー」サークル		
7	(株)コーセイ狭山事業所 「こだま」サークル		



歴代幹事一覧表 1

企業名	昭和51年	昭和52年	昭和53年	昭和54年	昭和55年	昭和56年	昭和57年	昭和58年	昭和59年	昭和60年	昭和61年	昭和62年	昭和63年	平成元年	平成2年	平成3年	平成4年	平成5年	平成6年	平成7年	
新電元工業	青木 理悦 矢野 正寿	青木 理悦 矢野 正寿	青木 理悦 矢野 正寿	矢野 正寿 安江 和廣	矢野 正寿 安江 和廣	内山 昭治 古野 正寿	内山 昭治 古野 正寿	内山 昭治 古野 正寿	内山 昭治 古野 正寿	内山 昭治 古野 正寿	内山 昭治 古野 正寿	内山 昭治 古野 正寿	内山 昭治 古野 正寿	内山 昭治 古野 正寿	内山 昭治 古野 正寿	内山 昭治 古野 正寿	内山 昭治 古野 正寿	内山 昭治 古野 正寿	内山 昭治 古野 正寿	内山 昭治 古野 正寿	内山 昭治 古野 正寿
スカイアルミニウム(株)深谷工場	中村 雄 安中 良作 斎藤 達夫	安中 良作 斎藤 達夫	安中 良作 斎藤 達夫	高田 陽允 西尾 絃一	高田 陽允 西尾 絃一	高田 陽允 西尾 絃一	高田 陽允 西尾 絃一	高田 陽允 西尾 絃一	高田 陽允 西尾 絃一	高田 陽允 西尾 絃一	高田 陽允 西尾 絃一	高田 陽允 西尾 絃一	高田 陽允 西尾 絃一	高田 陽允 西尾 絃一	高田 陽允 西尾 絃一	高田 陽允 西尾 絃一	高田 陽允 西尾 絃一	高田 陽允 西尾 絃一	高田 陽允 西尾 絃一	高田 陽允 西尾 絃一	高田 陽允 西尾 絃一
熊谷事業所	大井 浩一 三田 光雄	大井 浩一 三田 光雄	大井 浩一 三田 光雄	中村 重吉 中沢 清治	中村 重吉 中沢 清治	中村 重吉 中沢 清治	中村 重吉 中沢 清治	中村 重吉 中沢 清治	中村 重吉 中沢 清治	中村 重吉 中沢 清治	中村 重吉 中沢 清治	中村 重吉 中沢 清治	中村 重吉 中沢 清治	中村 重吉 中沢 清治	中村 重吉 中沢 清治	中村 重吉 中沢 清治	中村 重吉 中沢 清治	中村 重吉 中沢 清治	中村 重吉 中沢 清治	中村 重吉 中沢 清治	中村 重吉 中沢 清治
日本鋼管ライトスチール(株)製造本部	菊地 茂男 鈴木 幸夫 堀内 博典	菊地 茂男 鈴木 幸夫 堀内 博典	小平 虎己 林 芳晴	林 芳晴	林 芳晴	林 芳晴	林 芳晴	林 芳晴	林 芳晴	林 芳晴	林 芳晴	林 芳晴	林 芳晴	林 芳晴	林 芳晴	林 芳晴	林 芳晴	林 芳晴	林 芳晴	林 芳晴	林 芳晴
富士電機(株)吹上工場	笠原 弘行 新井 八重子	河本 正志 笠原 弘行 新井 八重子	沼尾 昭 笠原 弘行	沼尾 昭 笠原 弘行	笠原 弘行 久保田 勝男	笠原 弘行 久保田 勝男	笠原 弘行 久保田 勝男	笠原 弘行 久保田 勝男	笠原 弘行 久保田 勝男	笠原 弘行 久保田 勝男	笠原 弘行 久保田 勝男	笠原 弘行 久保田 勝男	笠原 弘行 久保田 勝男	笠原 弘行 久保田 勝男	笠原 弘行 久保田 勝男	笠原 弘行 久保田 勝男	笠原 弘行 久保田 勝男	笠原 弘行 久保田 勝男	笠原 弘行 久保田 勝男	笠原 弘行 久保田 勝男	笠原 弘行 久保田 勝男
べんんてる(株)草加工場	物江 孝志 大野 康	物江 孝志 大野 康	大野 康 近藤 美代	大野 康 近藤 美代	近藤 美代 山崎 信義 林田 恒彦	近藤 美代 山崎 信義 林田 恒彦	近藤 美代 山崎 信義 林田 恒彦	近藤 美代 山崎 信義 林田 恒彦	近藤 美代 山崎 信義 林田 恒彦	近藤 美代 山崎 信義 林田 恒彦	近藤 美代 山崎 信義 林田 恒彦	近藤 美代 山崎 信義 林田 恒彦	近藤 美代 山崎 信義 林田 恒彦	近藤 美代 山崎 信義 林田 恒彦	近藤 美代 山崎 信義 林田 恒彦	近藤 美代 山崎 信義 林田 恒彦	近藤 美代 山崎 信義 林田 恒彦	近藤 美代 山崎 信義 林田 恒彦	近藤 美代 山崎 信義 林田 恒彦	近藤 美代 山崎 信義 林田 恒彦	近藤 美代 山崎 信義 林田 恒彦
東芝深谷工場	三井 敏英 佐藤 直明 萩原 文枝	大西 一弘 大塚 宗平	菅原 神谷 万了 宗平	石井 健師 古閑 忠三	石井 健師 古閑 忠三	石井 健師 古閑 忠三	石井 健師 古閑 忠三	石井 健師 古閑 忠三	石井 健師 古閑 忠三	石井 健師 古閑 忠三	石井 健師 古閑 忠三	石井 健師 古閑 忠三	石井 健師 古閑 忠三	石井 健師 古閑 忠三	石井 健師 古閑 忠三	石井 健師 古閑 忠三	石井 健師 古閑 忠三	石井 健師 古閑 忠三	石井 健師 古閑 忠三	石井 健師 古閑 忠三	石井 健師 古閑 忠三
日産ディーゼル工業(株)本社工場	武藤 政春 鍋田 梅若	武藤 政春 鍋田 梅若	唐沢 和夫	唐沢 和夫 橋本 賢一	中村 令賢 橋本 賢一	橋本 賢一 桑木 修松	橋本 賢一 桑木 修松	橋本 賢一 桑木 修松	橋本 賢一 桑木 修松	橋本 賢一 桑木 修松	橋本 賢一 桑木 修松	橋本 賢一 桑木 修松	橋本 賢一 桑木 修松	橋本 賢一 桑木 修松	橋本 賢一 桑木 修松	橋本 賢一 桑木 修松	橋本 賢一 桑木 修松	橋本 賢一 桑木 修松	橋本 賢一 桑木 修松	橋本 賢一 桑木 修松	橋本 賢一 桑木 修松
自動車機器(株)	藍原 哲 溝畑 達雄 矢野 部信亮	藍原 哲 高山 久幸	藍原 哲 高山 久幸	藍原 哲 高山 久幸	藍原 哲 高山 久幸	藍原 哲 高山 久幸	藍原 哲 高山 久幸	藍原 哲 高山 久幸	藍原 哲 高山 久幸	藍原 哲 高山 久幸	藍原 哲 高山 久幸	藍原 哲 高山 久幸	藍原 哲 高山 久幸	藍原 哲 高山 久幸	藍原 哲 高山 久幸	藍原 哲 高山 久幸	藍原 哲 高山 久幸	藍原 哲 高山 久幸	藍原 哲 高山 久幸	藍原 哲 高山 久幸	藍原 哲 高山 久幸
小林コーセー狭山事業所	野田 裕充 鉄橋 忠幸 佐藤 則子	野田 裕充 吉田 裕一	野田 裕充 吉田 裕一	野田 裕充 吉田 裕一	野田 裕充 吉田 裕一	野田 裕充 吉田 裕一	野田 裕充 吉田 裕一	野田 裕充 吉田 裕一	野田 裕充 吉田 裕一	野田 裕充 吉田 裕一	野田 裕充 吉田 裕一	野田 裕充 吉田 裕一	野田 裕充 吉田 裕一	野田 裕充 吉田 裕一	野田 裕充 吉田 裕一	野田 裕充 吉田 裕一	野田 裕充 吉田 裕一	野田 裕充 吉田 裕一	野田 裕充 吉田 裕一	野田 裕充 吉田 裕一	野田 裕充 吉田 裕一
カヤバ工業(株)熊谷工場	原田 正 直治	原田 正 直治	原田 正 直治	原田 正 直治	原田 正 直治	原田 正 直治	原田 正 直治	原田 正 直治	原田 正 直治	原田 正 直治	原田 正 直治	原田 正 直治	原田 正 直治	原田 正 直治	原田 正 直治	原田 正 直治	原田 正 直治	原田 正 直治	原田 正 直治	原田 正 直治	原田 正 直治
小松メック(株)本社工場	菅野 屋一郎 浜野 駿	三浦 治男 平野 俊明	三浦 治男 平野 俊明	三浦 治男 平野 俊明	三浦 治男 平野 俊明	三浦 治男 平野 俊明	三浦 治男 平野 俊明	三浦 治男 平野 俊明	三浦 治男 平野 俊明	三浦 治男 平野 俊明	三浦 治男 平野 俊明	三浦 治男 平野 俊明	三浦 治男 平野 俊明	三浦 治男 平野 俊明	三浦 治男 平野 俊明	三浦 治男 平野 俊明	三浦 治男 平野 俊明	三浦 治男 平野 俊明	三浦 治男 平野 俊明	三浦 治男 平野 俊明	三浦 治男 平野 俊明
リズム時計工業(株)	金子 正 英世	金子 正 英世	金子 正 英世	金子 正 英世	金子 正 英世	金子 正 英世	金子 正 英世	金子 正 英世	金子 正 英世	金子 正 英世	金子 正 英世	金子 正 英世	金子 正 英世	金子 正 英世	金子 正 英世	金子 正 英世	金子 正 英世	金子 正 英世	金子 正 英世	金子 正 英世	金子 正 英世
日立金属(株)熊谷工場	保坂 南河 嘉郷 淳一	保坂 南河 嘉郷 淳一	保坂 南河 嘉郷 淳一	保坂 南河 嘉郷 淳一	保坂 南河 嘉郷 淳一	保坂 南河 嘉郷 淳一	保坂 南河 嘉郷 淳一	保坂 南河 嘉郷 淳一	保坂 南河 嘉郷 淳一	保坂 南河 嘉郷 淳一	保坂 南河 嘉郷 淳一	保坂 南河 嘉郷 淳一	保坂 南河 嘉郷 淳一	保坂 南河 嘉郷 淳一	保坂 南河 嘉郷 淳一	保坂 南河 嘉郷 淳一	保坂 南河 嘉郷 淳一	保坂 南河 嘉郷 淳一	保坂 南河 嘉郷 淳一	保坂 南河 嘉郷 淳一	保坂 南河 嘉郷 淳一
カヤバ工業(株)浦和工場	大場 栄治 佐藤 荒井	大場 栄治 佐藤 荒井	大場 栄治 佐藤 荒井	大場 栄治 佐藤 荒井	大場 栄治 佐藤 荒井	大場 栄治 佐藤 荒井	大場 栄治 佐藤 荒井	大場 栄治 佐藤 荒井	大場 栄治 佐藤 荒井	大場 栄治 佐藤 荒井	大場 栄治 佐藤 荒井	大場 栄治 佐藤 荒井	大場 栄治 佐藤 荒井	大場 栄治 佐藤 荒井	大場 栄治 佐藤 荒井	大場 栄治 佐藤 荒井	大場 栄治 佐藤 荒井	大場 栄治 佐藤 荒井	大場 栄治 佐藤 荒井	大場 栄治 佐藤 荒井	大場 栄治 佐藤 荒井
東洋インキ(株)川越支社	渡辺 信夫 原田 靖夫	渡辺 信夫 原田 靖夫	渡辺 信夫 原田 靖夫	渡辺 信夫 原田 靖夫	渡辺 信夫 原田 靖夫	渡辺 信夫 原田 靖夫	渡辺 信夫 原田 靖夫	渡辺 信夫 原田 靖夫	渡辺 信夫 原田 靖夫	渡辺 信夫 原田 靖夫	渡辺 信夫 原田 靖夫	渡辺 信夫 原田 靖夫	渡辺 信夫 原田 靖夫	渡辺 信夫 原田 靖夫	渡辺 信夫 原田 靖夫	渡辺 信夫 原田 靖夫	渡辺 信夫 原田 靖夫	渡辺 信夫 原田 靖夫	渡辺 信夫 原田 靖夫	渡辺 信夫 原田 靖夫	渡辺 信夫 原田 靖夫
三菱電線工業(株)熊谷製作所	宇津見 浩一 今井 幸義	宇津見 浩一 今井 幸義	宇津見 浩一 今井 幸義	宇津見 浩一 今井 幸義	宇津見 浩一 今井 幸義	宇津見 浩一 今井 幸義	宇津見 浩一 今井 幸義	宇津見 浩一 今井 幸義	宇津見 浩一 今井 幸義	宇津見 浩一 今井 幸義	宇津見 浩一 今井 幸義	宇津見 浩一 今井 幸義	宇津見 浩一 今井 幸義	宇津見 浩一 今井 幸義	宇津見 浩一 今井 幸義	宇津見 浩一 今井 幸義	宇津見 浩一 今井 幸義	宇津見 浩一 今井 幸義	宇津見 浩一 今井 幸義	宇津見 浩一 今井 幸義	宇津見 浩一 今井 幸義

歴代幹事一覧表 2

企業名	昭和51	昭和52年	昭和53年	昭和54年	昭和55年	昭和56年	昭和57年	昭和58年	昭和59年
㈱アルピオン 上尾工場					毛塚 友明 馬場 信一	毛塚 友明 相馬 信一	飯塚 良男 馬場 信一	伊東 義弘 馬場 信一	伊東 義弘
㈱ゼクセル						吉岡 克良 大澤孝一郎	大澤孝一郎	中村 享 大澤孝一郎 真田 猛	馬場 孝弘 貫田 元紀 大澤孝一郎
富士ゼロックス㈱ プリンター事業部							浅野 周治 吉野 賢一	森山 宗孝 高橋 理 吉野 賢一	高橋 理 枝久保武雄 安達 久子
㈱安川電機製作所 東京工場						木下 雅之 丸幸 豊	木下 雅之 向野 康宏		友枝 親治 後藤 向野 康宏
沖電気工業㈱ 本庄工場							松本 史		奥貫 勝矢
㈱旭計器製作所									竹下 省次 谷中 章一
サンケン電気㈱									北林 寛 今村 滋昭
大日本インキ化 学工業㈱東工場									松葉 重威 横田 文雄
三洋電機㈱ 自動販売機事業部									
石福金属興業㈱ 草加第一工場									
関東精器㈱本社									
職場開発実践セン ター川越事務所									
日機装 ㈱ 東村山製作所									
雪印食品 ㈱ 関東工場		野本 信吉 大矢 和彦 金沢 幹夫	高橋 幸二 金沢 幹夫 須賀 繁雄	高橋 幸二 吉田 勲 新井喜美代		木幡 弘志 須賀 繁雄	須賀 繁雄	須賀 繁雄	門馬 重明 山崎 賢三 小関 明
アサヒゴム ㈱ 花園工場	岩橋 教夫 山田 真也	岩橋 教夫 山田 真也	山田 真也	山田 真也	山田 真也	山田 真也	山田 真也	山田 真也	山田 真也
雪印食品 ㈱ 東京工場	新田 淑利夫 鈴木 幹夫	新田 淑利夫	高山 隆一 半田誠二郎 川村 邦保	高山 隆一 鈴木阿部 直治	高山 隆一 鴨下 三郎	高山 隆一	高山 隆一 鴨下 三郎	高山 隆一 阿部 直治	高山 隆一 阿部 直治
大倉電気 ㈱ 坂戸工場	中原 太平 高橋 平八	本間 義次 逸見 昭男	本間 義次 逸見 昭男	本間 義次 逸見 昭男	本間 義次 林池田 義明	林 節治 池田 義明	林 節治 佐藤 岩沢	林 節治 堀口 岩沢	林 節治 武 祥行

昭和60年	昭和61年	昭和62年	昭和63年	平成元年	平成2年	平成3年	平成4年	平成5年	平成6年	平成7年
伊東 義弘	伊東 義弘	伊東 義弘 猪俣 信裕	猪俣 信裕 木幡 祝夫	猪俣 信裕 木幡 祝夫	猪俣 信裕 木幡 祝夫	木幡 祝夫 岩田ふさ子	木幡 祝夫 岩田ふさ子	木幡 祝夫 岩田ふさ子	木幡 祝夫	佐久間 昇
貫田 元紀 大澤孝一郎	貫田 元紀 土屋 隆一	貫田 元紀 土屋 隆一	土屋 隆一 長島 明	土屋 隆一 長島 明	土屋 隆一 新井 礼子	土屋 隆一 新井 礼子	土屋 隆一	土屋 隆一	土屋 隆一 梶田 吉次	梶田 吉次 土屋 隆一
高橋 理 枝久保武雄 安達 久子	家城 精一 高橋 理 枝久保武雄	家城 精一 枝久保武雄	家城 精一 中山 宏 枝久保武雄	中山 宏 枝久保武雄	中山 宏 枝久保武雄	中山 宏 枝久保武雄	枝久保武雄	枝久保武雄	枝久保武雄	枝久保武雄
友枝 親治 船山 次等	友枝 親治 船山 次等 内田さゆり	船山 次等 小澤 和夫 内田さゆり	船山 次等 小澤 和夫	宇佐美 昇 船山 次等 小澤 和夫 白石 賢二	八谷 俊幸 白石 賢二 小澤 和夫	八谷 俊幸 小澤 和夫	八谷 俊幸 小澤 和夫	八谷 俊幸 小澤 和夫	有光 安彦 小澤 和夫	有光 安彦 安部 晴雄
奥貫 勝矢	奥貫 勝矢 小茂田昌中	小茂田昌中 武井亀代子	武井亀代子 遠藤 武宣	武井亀代子 遠藤 武宣	武井亀代子 遠藤 武宣	武井亀代子	武井亀代子	武井亀代子	甲野 寛 須藤 博志	
谷中 章一	谷中 章一 福井猪久雄	島宗 勉 丸山 鏡一	丸山 鏡一 谷山 勝彦	丸山 鏡一 谷山 近藤	近藤 哲夫 増川 政美	増川 政美	増川 政美			
北林 寛 今村 喜郎	北林 寛 今村 喜郎	北林 寛 今村 喜郎	伊藤 敏夫 北林 寛 今村 喜郎	伊藤 敏夫 北林 寛 今村 喜郎	伊藤 敏夫 北林 寛 今村 喜郎	置舘 耕一 今村 喜郎	置舘 耕一 今村 喜郎	老沼 貞夫 今村 喜郎	老沼 貞夫 今村 喜郎	老沼 貞夫 谷澤 熊谷 壽文
松葉 重威 横田 文雄	松葉 重威 横田 文雄	松葉 重威 横田 文雄	松葉 重威 吉野 勝廣	寺井 健二 吉野 勝廣	寺井 健二 吉野 勝廣	吉野 勝廣	吉野 勝廣	吉野 勝廣	吉野 勝廣	松崎 明次 高塚 安博
		岡戸 信之 内島 幸雄	藪根 哲 岡戸 内島 飯田 幸雄	藪根 哲 岡戸 内島 飯田 幸雄	藪根 哲 飯田 幸雄	岡戸 信之 山本 浩之	岡戸 信之 山本 浩之	渡辺 昭二 山本 浩之	加藤 孝一 川島 紀雄 遠藤 洋	川島 紀雄 遠藤 洋
			松本 清志 樋口 伸	松本 清志 樋口 伸	松本 清志 宮山 雄治	松本 清志 宮山 雄治	松本 清志 宮山 雄治	宮山 雄治 北村 紘	宮山 雄治 北村 紘	北村 紘 佐々木 忍
				千葉 正彦	千葉 正彦	千葉 正彦				
				北林 寛	北林 寛	北林 寛	北林 寛	北林 寛	北林 寛	北林 寛
							越後谷大蔵 小早川 勲 三橋 正裕	越後谷大蔵 小早川 勲 三橋 正裕	越後谷大蔵 小早川 勲 三橋 正裕	越後谷大蔵 三橋 正裕
				小関 明 山崎 賢三	小関 明 山崎 賢三	小関 明 山崎 賢三	山崎 賢三	山崎 賢三		

企業名	昭和51年	昭和52年	昭和53年	昭和54年	昭和55年	昭和56年	昭和57年	昭和58年	昭和59年
三輪精機(株)			日野 勝義 金沢 稔	日野 勝義 金沢 稔	日野 勝義 北原 昭一	日野 勝義 安田 良則	斉藤 好之 安田 良則	斉藤 好之 安田 良則	斉藤 好之 松崎 清
東洋製罐(株) 埼玉工場						長谷川 功 則久 秀雄	長谷川 功 則久 秀雄	長谷川 功 則久 秀雄 望月 毅	長谷川 功 高倉 寛
㈱ロッテ浦和工場						井出 東郎 小林 郁夫 保田 雄二	井出 東郎 小林 郁夫 保田 雄二	保田 雄二 松尾 憲人 山口正二郎	小林 郁夫 大蔵 一雄 山口正二郎
埼玉工業(株)			長谷川正一	小島 三夫 中善寺健一	加藤 芳一 丹下 進				
エーザイ(株) 本庄工場			松沢 雄飛 野村 武	松沢 雄飛 野村 武					
横浜ゴム(株) 上尾工場	松尾 祝彦 島田 正雄	松尾 祝彦 島田 正雄	松尾 祝彦 島田 正雄	小野 昭 山崎 勝己	小野 昭 山崎 勝己	小野 昭 山崎 勝己			
ジェコー(株) 行田工場	小林 昇 畑 勇 塩田 邦彦	小林 昇 畑 勇 西 一久		長田 誠吾 畑 勇	長田 誠吾 畑 勇				
日東電気工業(株) 関東工場	安部 三郎 西田 駿一	安部 三郎 西田 駿一							
ダイニツク(株) 深谷工場	高橋 宏美 小野沢一夫 川瀬 俊彦	吉田 宗史 川瀬 俊彦							
バイオニア(株) 所沢工場		石井 良生 福島 功	瀧江 希一 有馬 純一						
三晃金属工業(株) 深谷製作所			佐藤 勝園 吉田 一政	佐藤 勝園 中村 重郎	佐藤 勝園 中村 重郎				
曙ブレーキ工業(株) 羽生製造所				中尾 明久 鈴木 康之	大村 道典 小磯 敏雄				
リコー特機(株)		泉 高幸 上元 公							
ロンシール工業(株) 蒲生工場			遠藤 昭定 斉藤 哲夫 蜂巣 道夫	遠藤 昭定 斉藤 哲夫 蜂巣 道夫					
市光工業(株) 蓮田製造所							登間 登 鈴木 博 登間 登 鈴木 博	登間 登 山下 健治 山下 隆司 増田 健治	阿久沢利雄 石津 勇治 阿久沢利雄 石津 勇治 阿久沢利雄 石津 勇治 阿久沢利雄 石津 勇治 阿久沢利雄 石津 勇治
日本テキサスイン スツルメンツ(株) 鳩ヶ谷工場							持田 悟 岡野 明一	持田 悟 安斉 正行 持田 悟 浦山 和久	
㈱ライフストア 東京本部								山浦 哲男 前田 耕治	山浦 哲男 前田 耕治 前田 耕治 福田 洋一

昭和60年	昭和61年	昭和62年	昭和63年	平成元年	平成2年	平成3年	平成4年	平成5年	平成6年	平成7年
松崎 清 沼野 明 藤井 伸司	沼野 明 藤井 伸司	池田 好徳 中山 雅晴								
長谷川 功 高倉 寛	長谷川 功 山内 衡平									
小林 郁夫 大蔵 一雄										
		前田 鏡男 丹下 進	前田 鏡男 栗生田一夫	前田 鏡男 栗生田一夫 長谷川正也	前田 鏡男 長谷川正也	前田 鏡男 長谷川正也	前田 鏡男 松本 豊			
		佐藤 公彬	佐藤 公彬	佐藤 公彬						

# 歴代幹事一覧表 4

企業名	平成元年	平成2年	平成3年	平成4年	平成5年	平成6年	平成7年
トヨクニ電線(株) 埼玉工場	市成 雅博 若林 清重	市成 雅博 堀口 隆之					
ユナイテッドスチール(株) 技術部	上田 洋明 熊木 達山 三郎 法光	上田 洋明	上田 洋明 熊木 金子 三郎 光弘				
日立電子エンジニアリング(株) 埼玉工場		阿部 信夫 山田 良男	阿部 信夫 山田 良男				
東日本旅客鉄道(株) 大宮工場		押木 芳治	望田 久平 北村 英男 押木 芳治	望田 久平 北村 英男	立山 進 北村 英男 山口 惠三	立山 進 西本 貴 西本 忠志	立山 進 黒須 晃司 西本 貴
大正製薬(株) 大宮工場		岩崎 行雄 島田 洋一	岩崎 行雄 島田 洋一 高橋順一郎	岩崎 行雄 高橋順一郎	岩崎 行雄 半田 浩子		
エヌエスケートリントン(株) 高崎工場				和田 千幸	和田 千幸 藤野 元司	藤野 元司	藤野 元司
埼玉日本電気(株)				五月女清孝	佐藤 吉男 今川 正行 五月女清孝	松本 英一 阿部 英明 五月女清孝	阿部 英明 五月女清孝
株サイボウ本庄						武井亀代子 渡辺 早苗	武井亀代子 渡辺 早苗
三菱マテリアル(株) セラミック工場			加藤 義春 寺下 聡 鏡原 誠史	加藤 義春 寺下 聡 鏡原 誠史	寺下 聡 熊野 直敏		
大崎電気工業(株) 埼玉工場						北島 恵造 藤沢 誠一	北島 恵造 藤沢 誠一
株前田製作所 東京工場						小林 武弘 松島 克信	大川 公一
日本レダリー(株) 志木事業所				小林 博 宮原 民夫 金澤 修一	小林 博 宮原 民夫 金澤 修一	斉藤 正 金澤 修一	斉藤 正 金澤 修一
関東化学(株) 草加工場			阿部 仁 田中真一郎 原田 義美 三城 信三	田中真一郎 原田 義美 阿部 仁	原田 義美 岸本 文雄 野口 富弘	原田 義美 野口 富弘	野口 富弘 井上 達也
日本電信電話(株) NTT 埼玉本部			片岡 隆治 内野 栄一	片岡 隆治 内野 栄一	近 廣美	神成 博 持田 幸治	大島 教三 櫻井 隆之
東日本旅客鉄道(株) 大宮地区							木原 庄二 跡部 忠志
富士写真光機(株)						川上 卓蔵 川村 朋子	川上 卓蔵 川村 朋子

# 編集委員こぼればなし

(記念誌分科会)

記念誌分科会に参加させて頂き、私の分担があゆみのまとめであり、改めて埼玉地区20年の歴史を知ることが出来ました。

20年前の昭和51年から53年当時、幹事会社15社、賛助会員会社100社、現在は幹事会社37社、賛助会員会社400社(ピーク時500社)と規模の拡大、発展のすごさに感嘆すると共に先輩が築かれた努力の結晶を時代を乗り越えて、30年40年と継承する責任を痛感しました。

㈱リケン 白石 安隆

幹事歴10余年、初めての体験「20周年記念誌の編集」を担当したまでは良かったが…!?

その担当部分は「表紙の写真」他となりました。この表紙に用いた小生苦勞の作品は、記念誌の表題飛躍を意識して、わが町熊谷から数キロの荒川に毎冬飛来する白鳥の飛び立ちをレンズに納めたものです。

最初は、良いアイデア浮かばず写真探しに東奔西走、やっとの思いでたどりつけて安堵の気持一杯。

次の節目、25年に向けてスタートダッシュ!

富士電機㈱ 石山 昭治

たまたま記念誌編集のチャンスに恵まれました。

埼玉地区の歴史の一コマを後世に残して行くことは、素晴らしいことだと思います。荒削りな原稿が、少しずつ変身して行く様は、まるで娘の成長を短時間で見ているような感じがしました。

記念誌編集に際しては、15周年記念誌が参考になり、先輩に対する感謝の気持ちと歴史の重みを感じました。

「先輩の苦勞の跡は、後輩の樂の途と見つけたり」

大日本インキ化学工業㈱ 松崎 昭次

私自身、不安の中でスタートした編集委員会でしたが、「三人寄れば文殊の智恵」とはよく言ったもので、皆で協力分担することで、すばらしい20周年の記念誌が出来たと思っています。

これは記念誌の編集のみならず、QCサークル活動にも通ずるところがあるように思いますが、効果の確認は、この記念誌を手にした方が行ってくれると思います。

20周年という大きな節目の記念誌発行に携わることができ大変感謝しています。

皆で力を合わせて発行できた、このプロセスをいつまでも大切にしていきたい。

東日本旅客鉄道㈱ 立山 進

歳月のたつのは早いものである。平成6年度にはQCサークル関東支部は30周年を迎え、記念誌編集に参

加した一人として懐かしさを感じている。

一方で、この原稿作成にあたり15周年記念誌を読み返して見ると、改めて歴史の重さを感じる。今回も皆様の知恵と熱意で埼玉地区20周年の節目となる素晴らしい記念誌が発刊されることとなった。

記念誌は、歴史と未来に向かっての指針を伝える道具である。編集の苦勞を感じる。

自動車機器㈱ 坂東 正章

記念誌「飛躍」いいですね。記念誌編集委員の一員として、その歴史を紐解くなか諸先輩の苦勞と努力を感じ、20年という歴史を造りあげた事に感謝する気持ちで一杯です。

当社の編集担当「飛躍」の中仕切り写真は、年1回所沢市役所で発表をしている趣味のサークル「匠の会」のご協力を頂き、作品「能面」を主題にしました。

能面に秘められた作者の魂と、怪しげな魅力がレンズを通して表現出来たでしょうか。

サンケン電気㈱ 老沼 貞夫

平成6年は地区事務局だった関係もあり、地区大会・研修会・幹事会等の写真収集を担当した。

活動記録を集めるという事で、各行事の写真係りの方に20周年記念誌作成のためにご協力頂きました。

担当範囲が地区行事全般という事で、写真も各種用意して絞り込みながら…!この作業が今思うと、生涯で二度と巡らぬ?貴重な経験をさせて頂き深く感謝しています。

今後は、更につぎの節目に向けて、ますます発展することを期待します。

自動車機器㈱ 中島 久郎

写真に、取材に、「特技」を提供されて誕生した記念誌「飛躍」は、年輪を積みあげた歴史を綴ることが出来ました。これは編集に携わった役員・幹事の皆さんのお骨折りによるところです。

「体験するって……?」本当に心強いことですね。

図らずも15周年の折り、当社がブロック長を担当した関係で記念誌の編集を体験しました。

この体験が、今回の編集責任となる私達(地区長会社)に大きな負担軽減になったことも事実でした。

また、6年度より記念行事特別委員会を設置して編集にお力添え頂きました事を加え、関係各位に感謝申し上げます。

三菱電線工業㈱ 今井 幸義



この記念誌の編集は、平成6年度の地区長会社、ブロック長会社、および平成7年度正副地区長会社、ブロック長会社と企画・運営委員長会社の皆さんでまとめました。

白石 安隆	樹リケン熊谷事業所	老沼 貞夫	サンケン電気㈱
坂東 正章	自動車機器㈱	谷澤 昭夫	#
松葉 重威	元大日本インキ化学工業㈱	熊谷 壽文	#
中島 久郎	自動車機器㈱	松崎 明次	大日本インキ化学工業㈱
吉野 勝廣	大日本インキ化学工業㈱	高塚 安博	#
島野 祐一	カヤマ工業㈱熊谷工場	川畑 透	東日本旅客鉄道㈱東京地域本社・大宮地区
越後谷大蔵	日機装㈱東村山製作所	木原 庄二	#
三橋 正裕	#	跡部 忠志	#
寺島 国光	リズム時計工業㈱	立山 進	東日本旅客鉄道㈱東京地域本社・大宮工場
小山 進	㈱東芝深谷電子工場	黒須 晃司	#
布川 福治	#	西本 貢	#
山口 英和	富士電機㈱吹上工場	今井 幸義	三菱電線工業㈱熊谷製作所
在家 隆	#	星野 章	#
石山 昭治	#	森 雅美	#

## 記念誌 飛 躍

発行年月日	平成7年10月15日
発行	QCサークル関東支部埼玉地区
発行責任者	地区長 中村 順二
編集	20周年記念行事委員会
発行部数	800部
印刷所	大屋印刷株式会社